2026 RIKKYO OPEN CAMPUS



教えて、立教生！

立教生約300人の声をギュギュっと凝縮した
ここでしか手に入らない盛りだくさんな冊子!!



教えて立教生とは？

オープンキャンパスに来てくれた受験生の皆さんに
「何か役立つものを作ることはできないか」
という思いから生まれた、大学生による受験生の皆さんのための冊子です！

「教えて、立教生！」の名前の通り、今年度のオープンキャンパス運営に携わる
約300名の学生スタッフへのアンケートを基に学生自ら作成しています。
受験方式や勉強方法はもちろん人それぞれ...。
少しでも、悩みを抱える高校生や受験生の参考になれば幸いです。
現役立教生の受験時代のデータに加え、
立教生からの応援メッセージも掲載していますので、
最後までごゆっくりご覧ください♪

CONTENTS

01 データ

立教生って高校生の時、
どんな風に受験生活送ってたの？
というお悩みに、
まずはデータでお答え！

02 インタビュー

・受験勉強編
・学生生活編
の2本立て、計9名のインタビュー
をお届けします！

※本誌は、約300名のオープンキャンパス学生スタッフに調査をしたものであり、
立教大学に通うすべての学生に調査をしたわけではありません。
※本誌に載っている情報は、学生達の経験に基づくものであり、これらが絶対ではありません。
あくまで参考としてご覧ください。

この冊子を作成している
学生が運営をしています！
要チェックです☆

SNS ACCOUNT

@rikkyo_oc

@rikkyo_OC

About The Editors

この冊子は、オープンキャンパスの運営を担う学生チーフが手作りで作成しています！
学生の「ナマの声」をまとめていますので、ぜひ最後までお楽しみください♫

Chisaki



観光学部
交流文化学科 4年

この冊子をお手に取っていただきありがとうございます🎶
挫けそうになった時でもそうでない時でも、みなさんの受験生
生活を少しでも後押しすることができたら幸いです♡
ぜひ最後までご覧ください！



コミュニティ福祉学部
コミュニティ政策学科 4年

Aya

本冊子をご覧いただきありがとうございます！
これから立教大学を目指すみなさまを
勇気づけられる冊子になっていたら嬉しいです。
担当者一同心を込めて作成しましたので、
ぜひ最後までお楽しみください♪

Ryota



文学部
教育学科 3年

本冊子をご覧いただきありがとうございます。
受験期は辛く、苦しく、果てしなく、自分という存在が嫌いに
なることがあると思います。その苦難を乗り越えた先で
「愛おしい自分」と会えるはずです。この冊子が
日々を闘う皆さまの一助になることを願ってやみません。



法学部
法学科 3年

Tamaki

立教大学オープンキャンパスへお越し
いただきありがとうございます！
私自身も受験生の頃、
「教えて、立教生！」を読んで大学生への
イメージを膨らませ受験勉強の
モチベーションにしていました！
受験勉強は長く大変だと思いますが、
息抜きに冊子を読んでいただけたら
幸いです！

Miyu



法学部
国際ビジネス法学科 2年

本冊子をお手に取っていただきありがとうございます💜
受験期にはさまざまな困難があるかと思いますが、人と比べすぎず、
自分のペースを大切にしながら最後まで頑張ってください！
この冊子がみなさまの受験生活やこれからの進路選択において、
少しでも背中を押せる存在となれば幸いです✨

CONTENTS

01．データ

まずはじめに、アンケートに協力してくれた学生の回答をもとに、
データをまとめました！
気になってはいるけど、あまり聞くことのできない
あんなことやこんなこと・・・
「参考にしたいな」「自分のスタイルに合いそうだな」というものを
見つけたら、ぜひ皆さまの受験生活に取り入れてみてくださいね！

アンケート内容は以下の通り！

どこ出身？一人暮らし？
どんな入試方式で受験したの？
受験意識、過去問、志望校決定っていつ頃だったの？
勉強時間ってどのくらいだった？
みんなの得意科目/苦手科目について！
大学で力を入れて楽しんでいること、取り組んでいることはなに？

立教生の受験中のリアルな思い出や
皆さんへの応援メッセージも預かっています
最後までお楽しみください♡

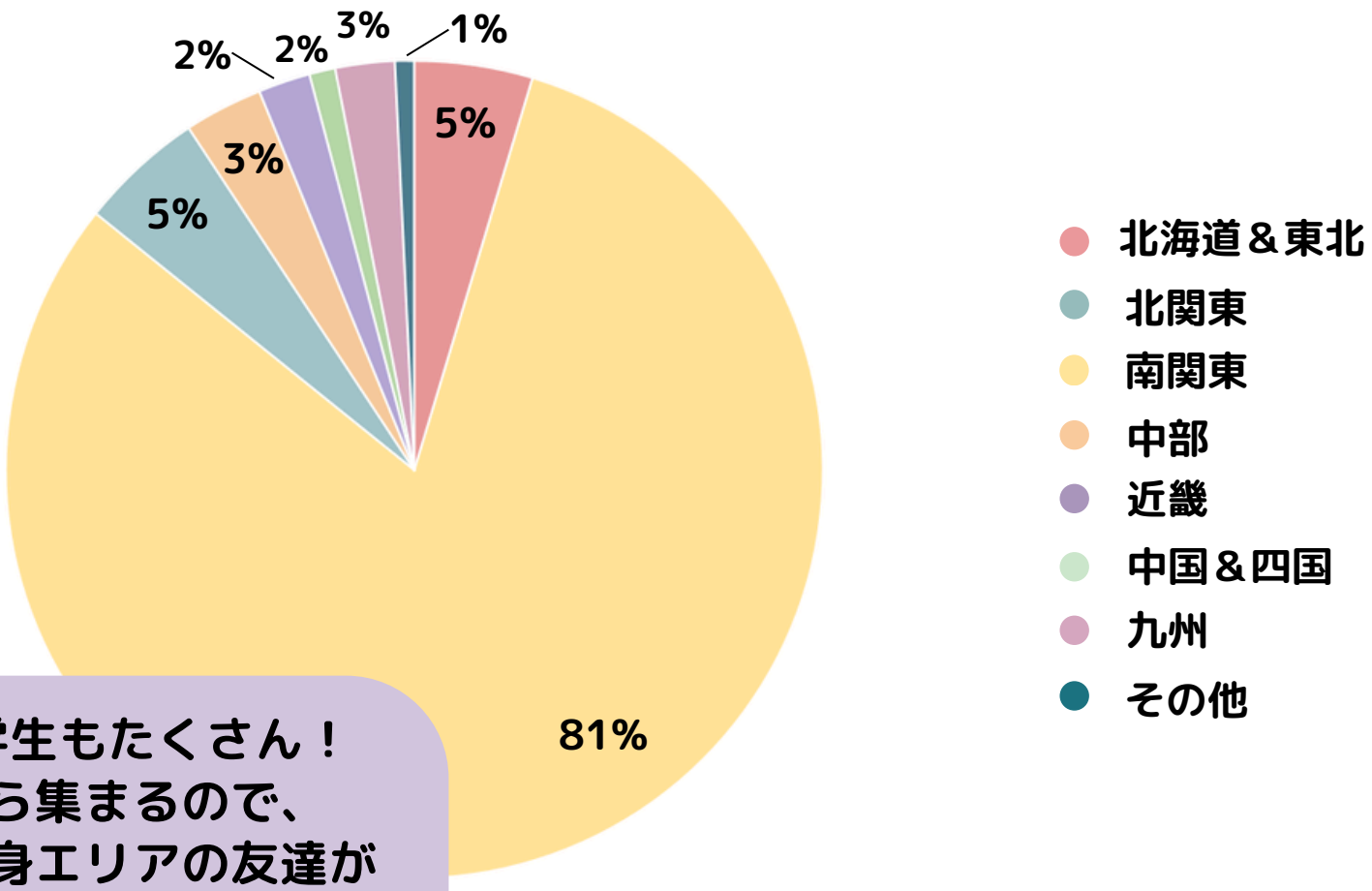




まずは立教生の基本情報をお届け！

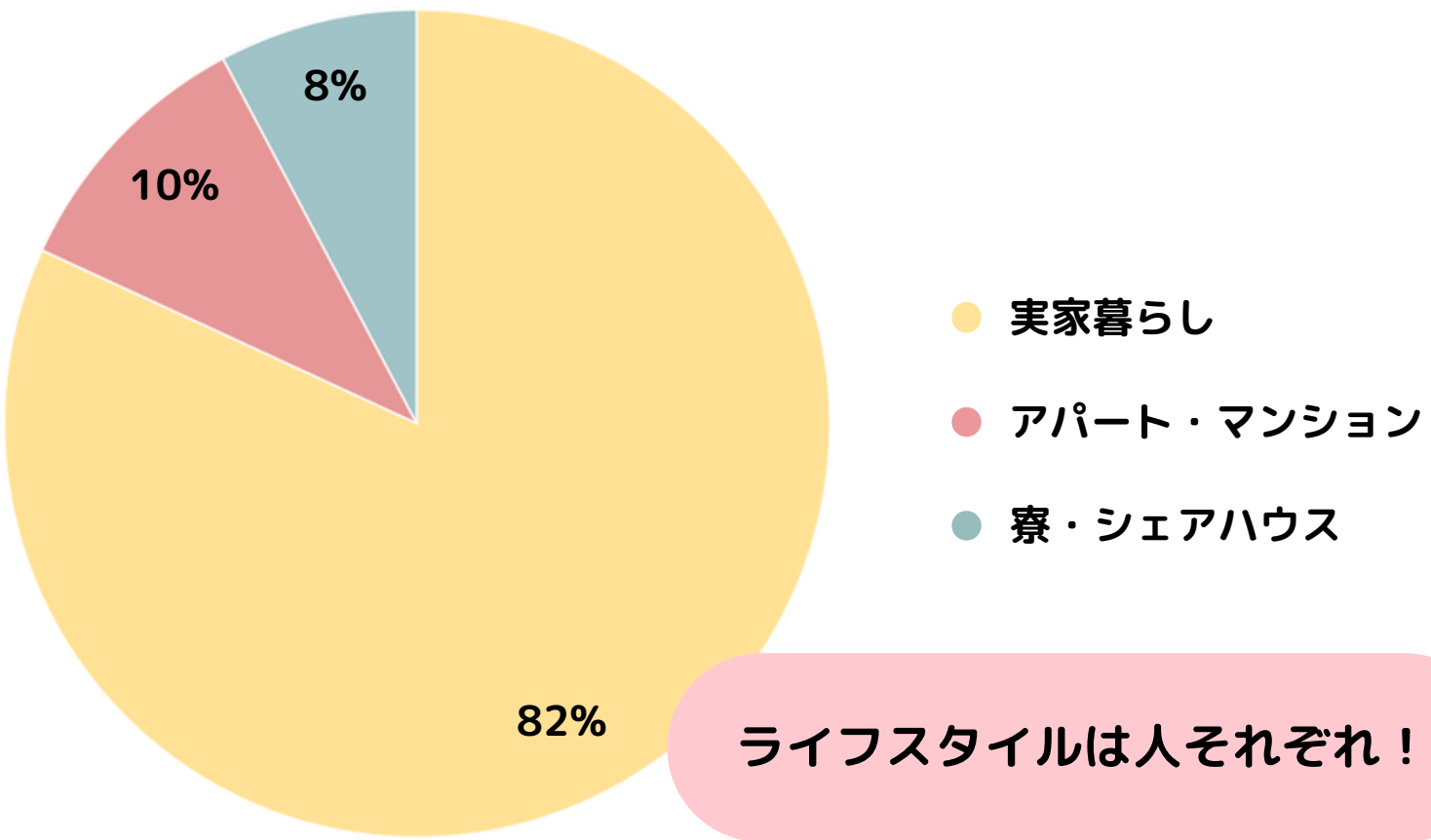
立教生ってどんな人がいるの？
出身地や暮らし方、受験方式などなど・・・
気になる様々な情報をまとめました！

Q.出身エリアは？



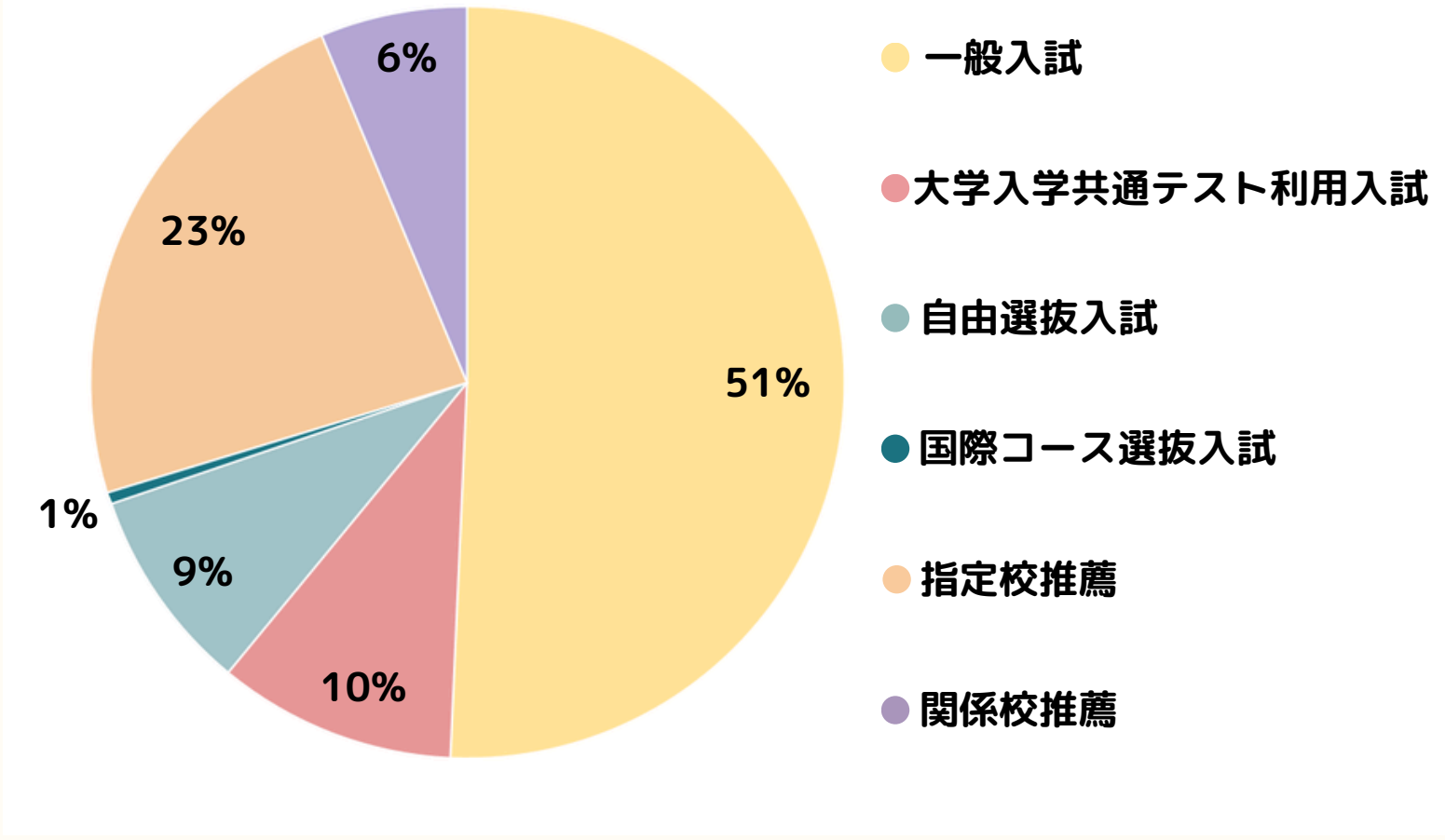
地方出身の学生もたくさん！
全国各地から集まるので、
いろいろな出身エリアの友達が
出来ます♪

Q.居住形態は？

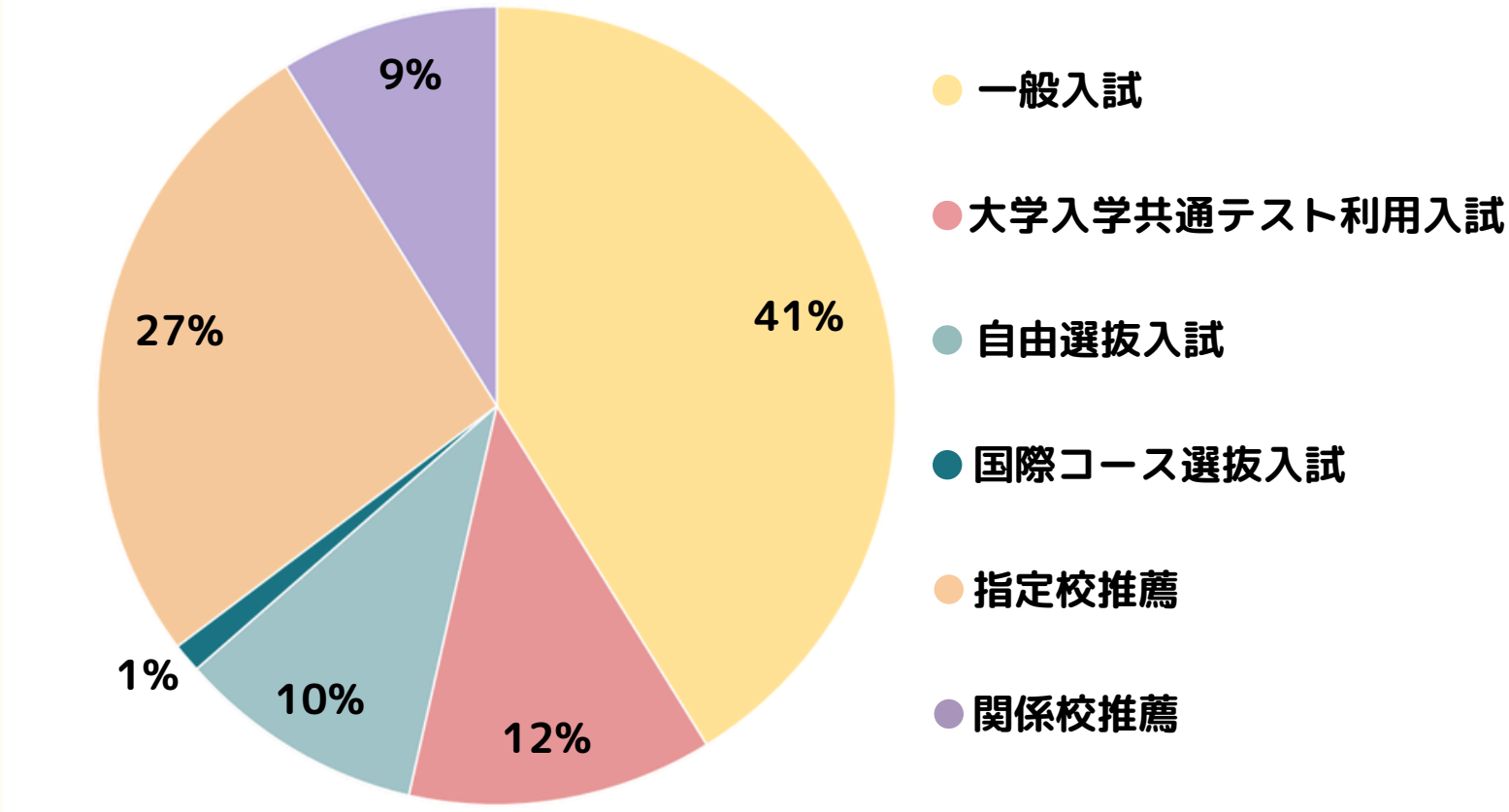


ライフスタイルは人それぞれ！

Q.受験した全ての受験方式は？（複数回答可）



Q.入学に使用した受験方式は？



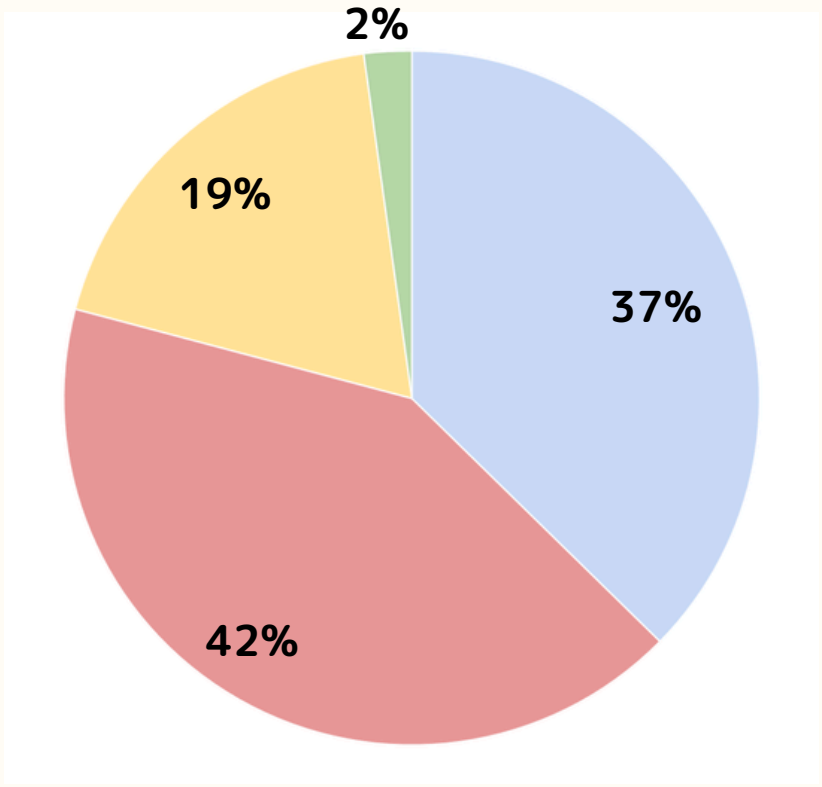
実は受験方式はかなり多様！
さまざまな受験方式を組み合わせて挑戦してる人も多く、
自分に合った方法で合格を掴んでいます🌸

入試方式別の勉強時間をご紹介！

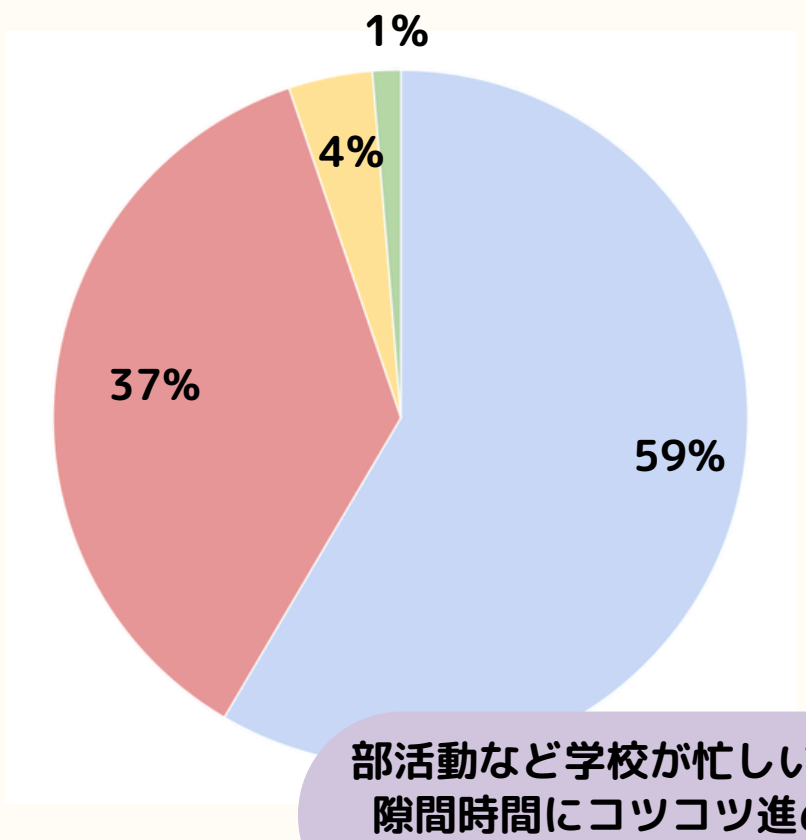
6時間未満　6~8時間
8~12時間　12時間以上

Q.高校3年時の1日の勉強時間は？（平日）

一般選抜（共テ利用含む）



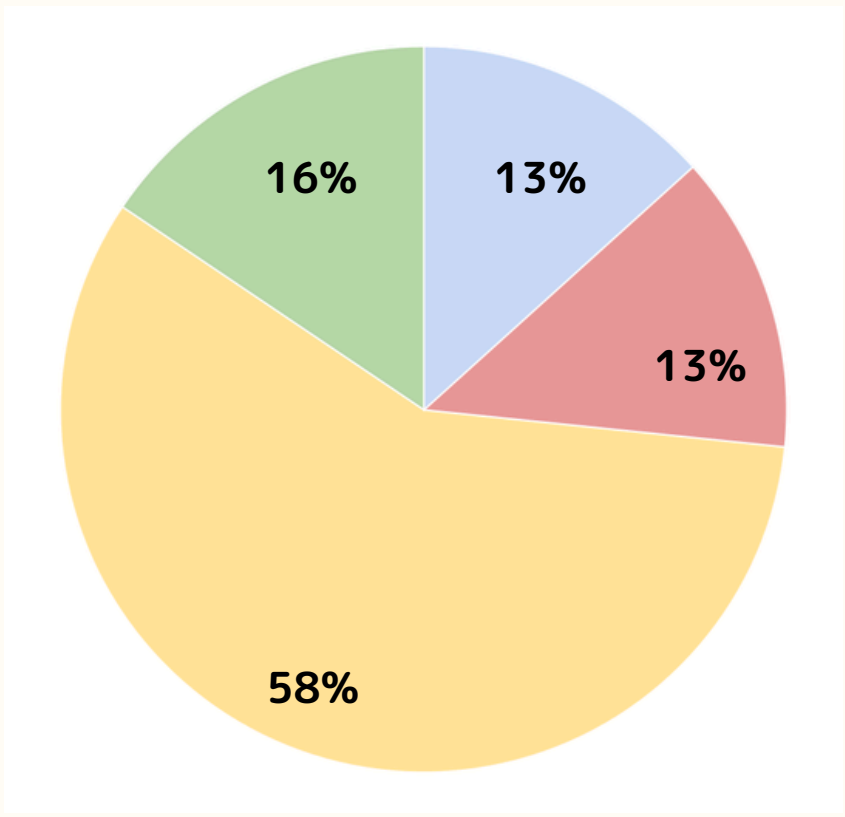
特別入試



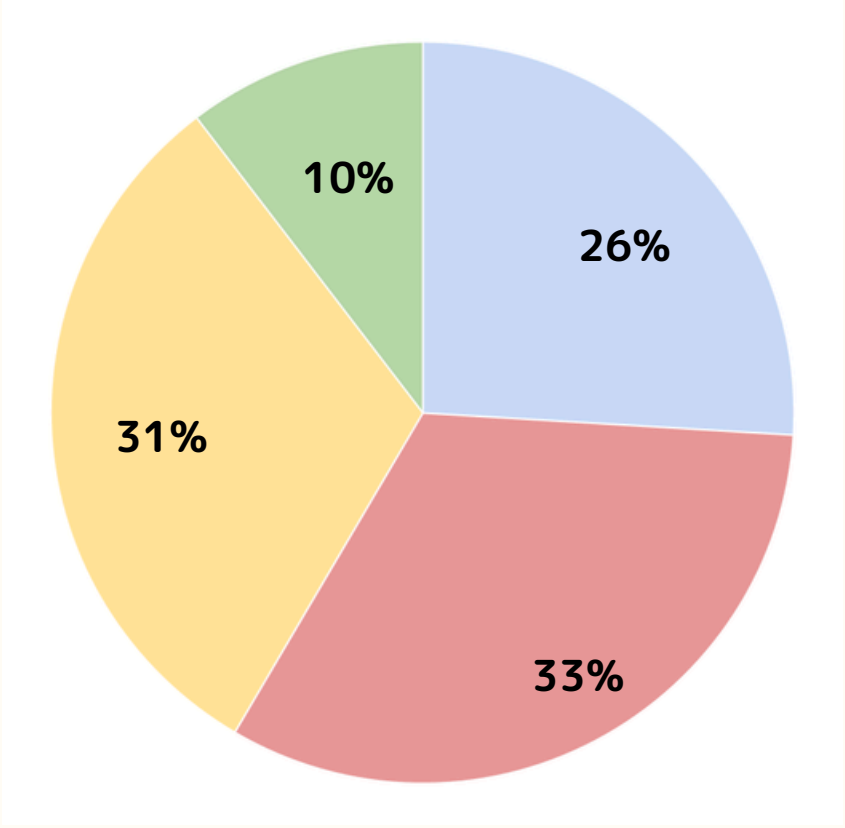
部活動など学校が忙しい人は
隙間時間にコツコツ進める
などなど…

Q.高校3年時の1日の勉強時間は？（休日）

一般選抜（共テ利用含む）



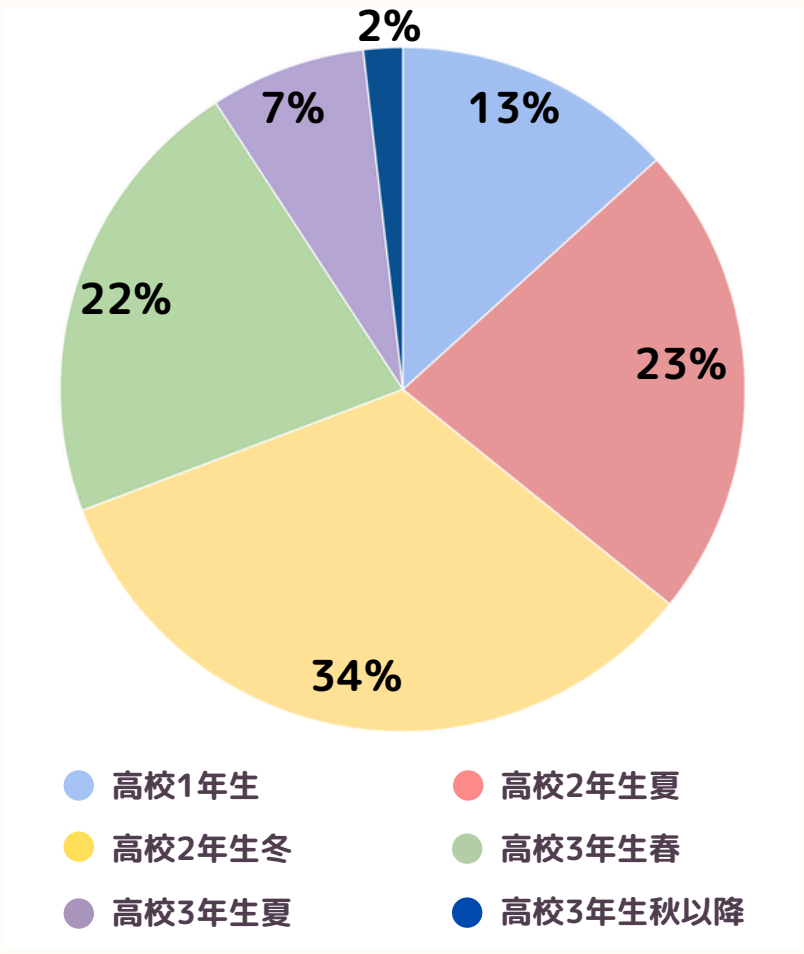
特別入試



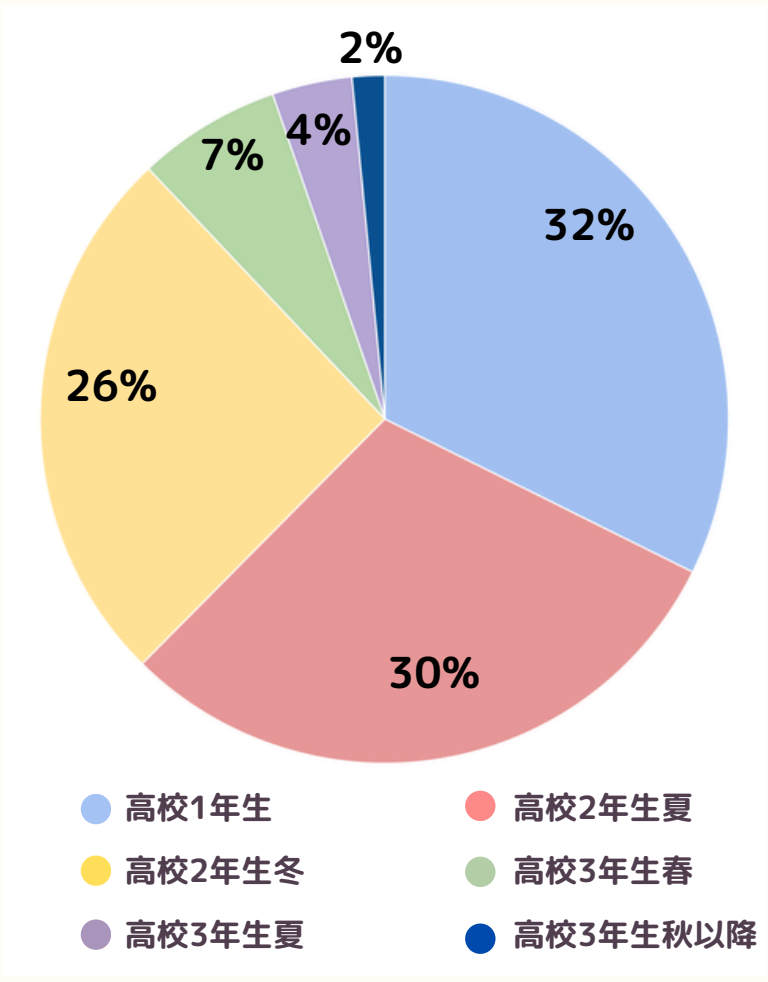
受験意識、過去問、志望校決めっていつ頃だった？

Q.受験を意識し始めたのはいつ頃？

一般選抜（共テ利用含む）

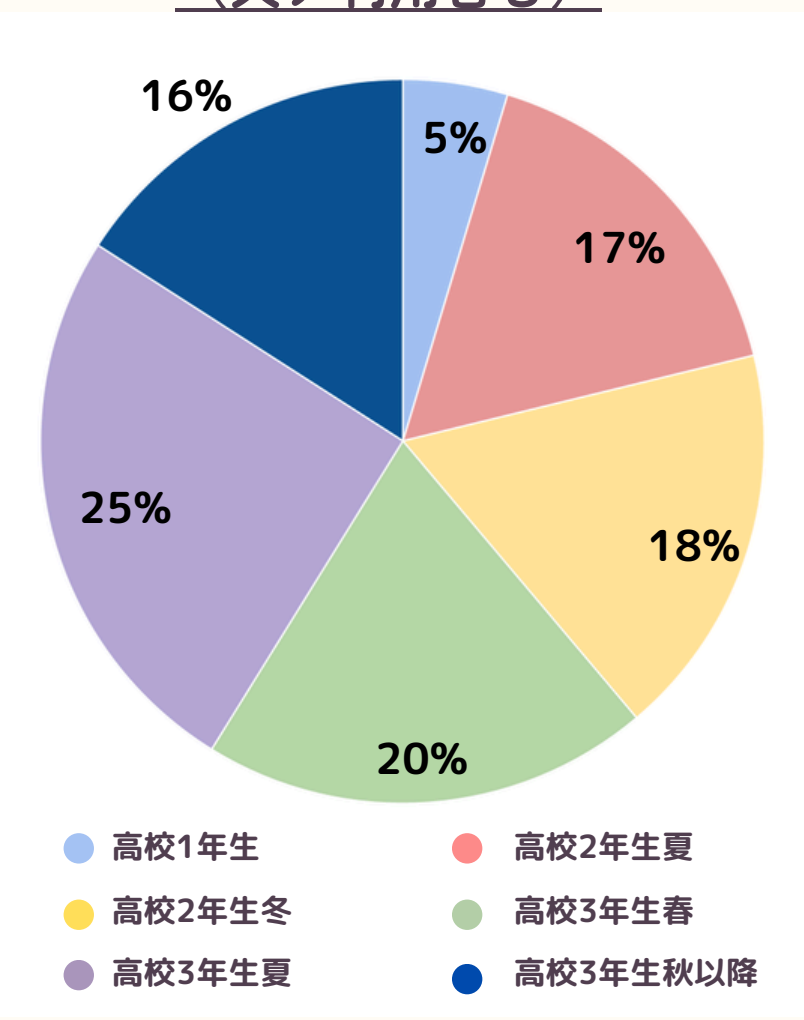


特別入試

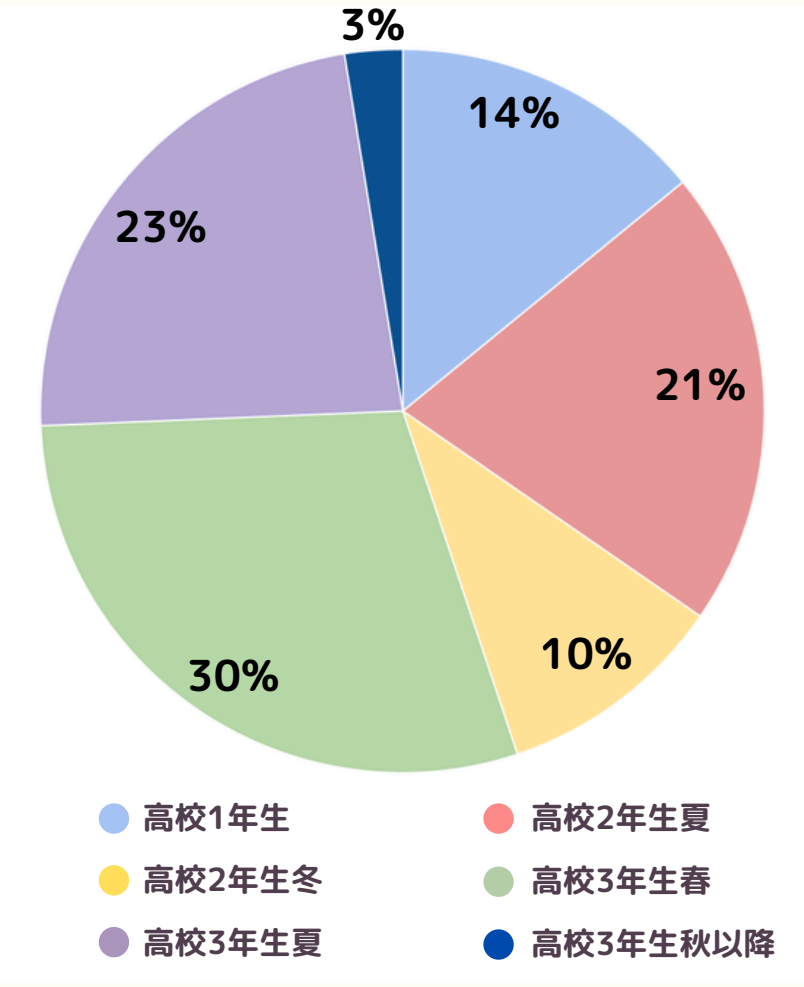


Q.志望校を決めたのはいつ頃？

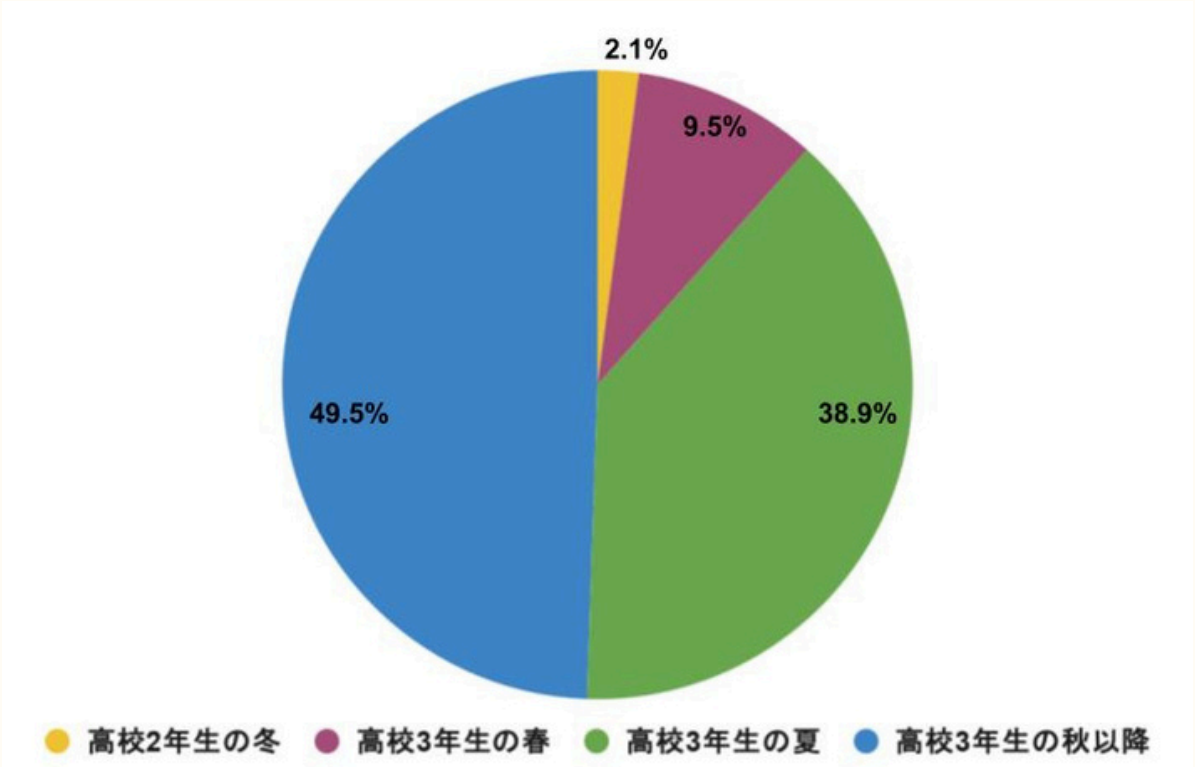
一般選抜（共テ利用含む）



特別入試



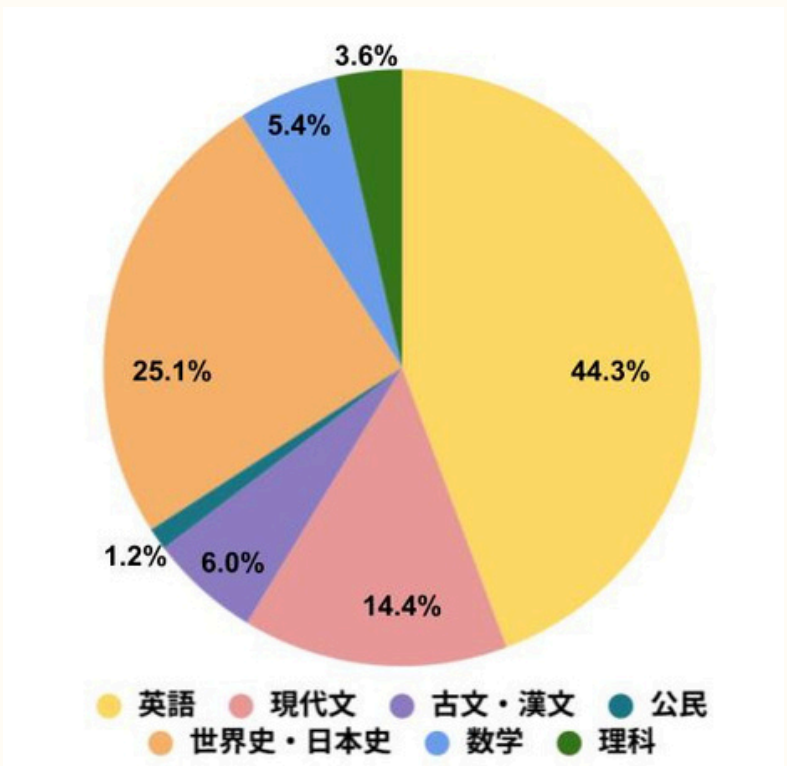
Q.過去問を使い始めたのはいつ頃？



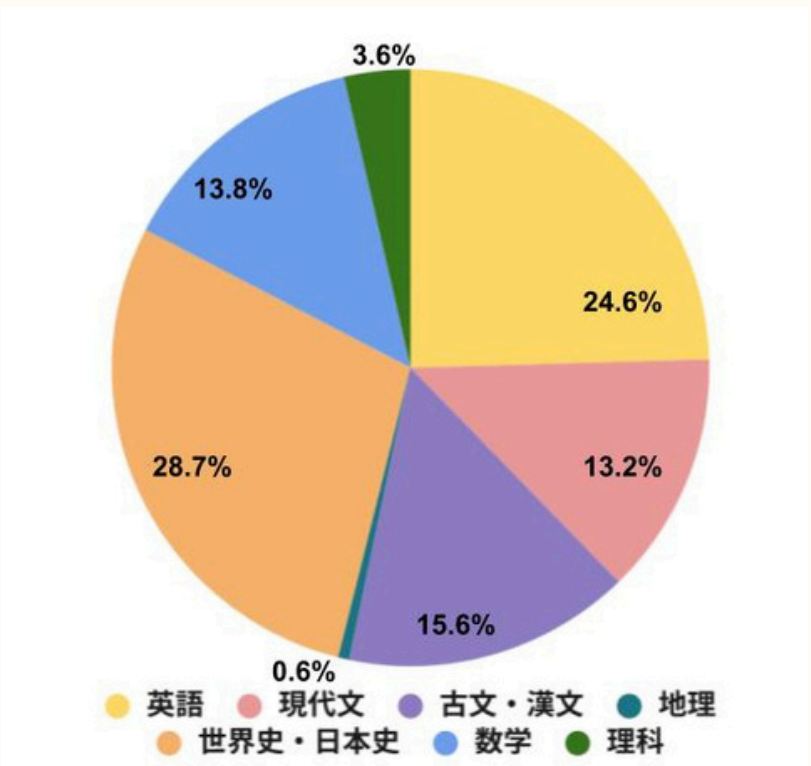
早いうちから力試しに過去問を使い始めた人もいれば、
基礎が固まった秋以降に使い始める人も！
自分のメンタルや進捗に合わせて活用する人が多そうです✨

現役立教生の
得意科目、苦手科目を見てみよう！

得意科目



苦手科目



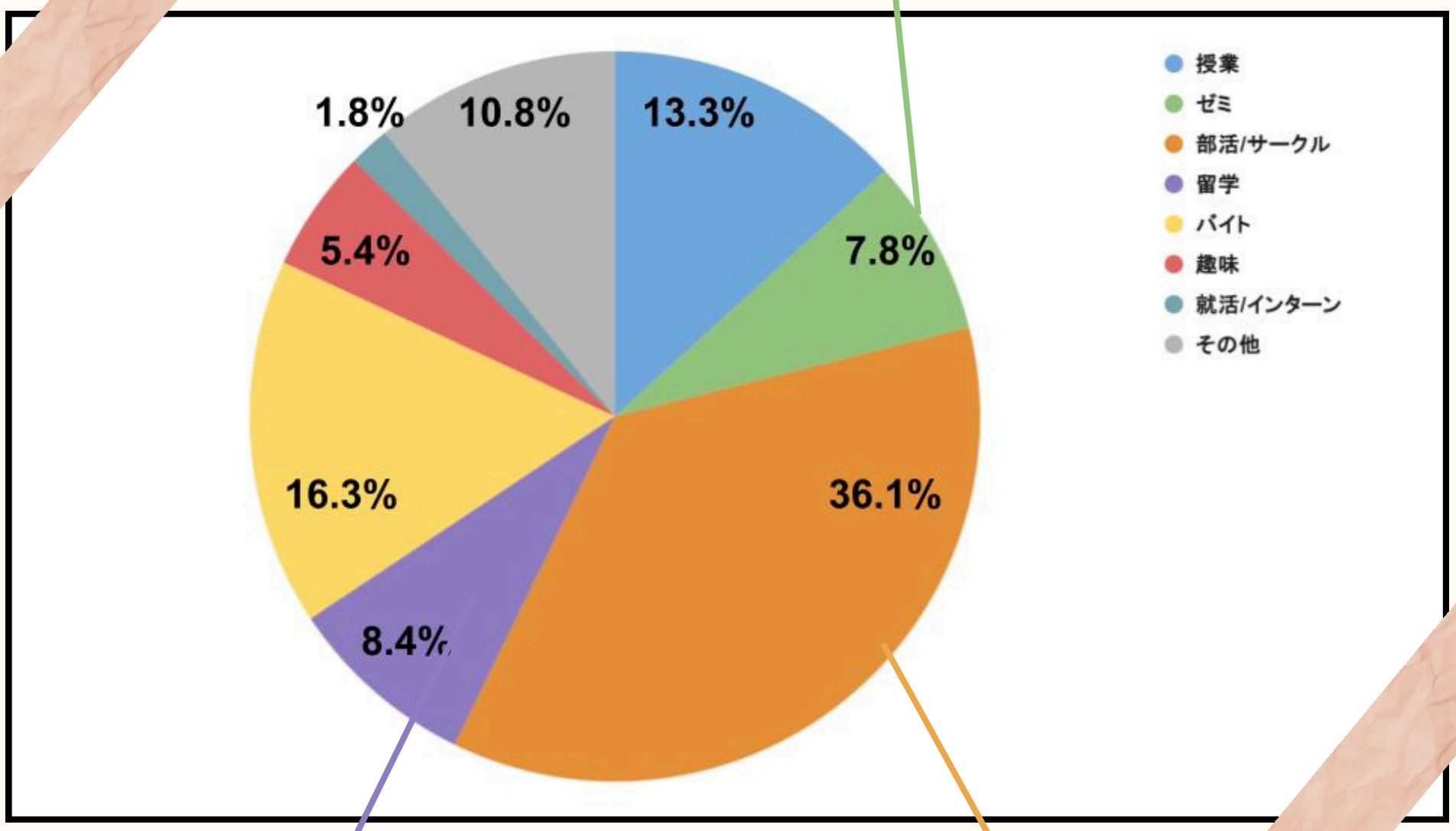
得意教科も苦手教科も人それぞれ！！
立教=英語のイメージが強いかもしれませんが、
全員が全員英語が得意なわけでもありません。
自分の得意と苦手を見極めて、自分なりの攻略方法を見つけていってくださいね！

上級生に聞いた！！

ズバリ、学生生活で頑張っていることは？？

【ゼミ】
ゼミとは、少人数で特定のテーマについて調査・研究・議論を行う「演習形式の授業」です！
教授によって授業形態も様々なので、ぜひ自分の興味とマッチするゼミを探してみてくださいね★

気になる部分をチェック！





【部活/サークル】
一つの部活やサークルでじっくりと活動する人もいれば、複数のコミュニティに所属する人もいます！
学部学年の垣根はもちろん、
キャンパスの垣根も超えて交流することができるのが立教の魅力です★



【留学】
オープンキャンパスに関わっている学生だけでも、行先や期間は様々！誰一人として同じ留学を経験している人はいません！多様な渡航先と充実したプログラムは、HPをチェック！



未来の立教生へ！

立教では、たくさんの挑戦ができる環境や友人
たちとのワクワク体験、学びが待っています！
受験等入学までは大変な時期もあるかと思いますが、
みなさんの豊かな大学生活への第一歩を
応援しています。
頑張ってください！

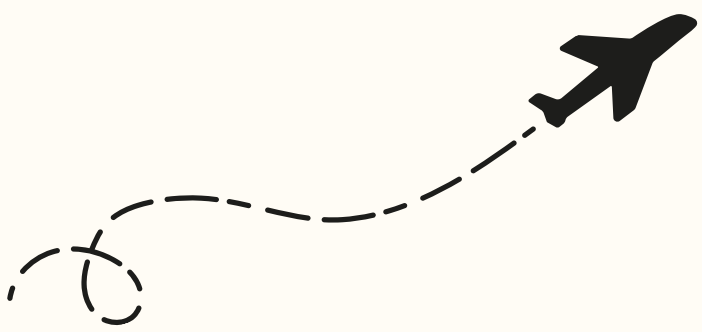
受験勉強の間で、必ず辛くなるタイミングが
あると思いますが、伸び代はそこからです。
自分の弱みと向き合いながら頑張ってください。
皆さんがそれぞれに、1番ご縁のある大学に進める
ことを陰ながらに応援しています！

辛い時期かと思いますが、
自分のできることから一歩ずつ進んでいくと
道が開けます！応援しています！

たまには息抜きをしながら立教大学合格に向けて
頑張ってください！
楽しい大学生活が待っていると思います✨

立教に行きたい！っていう気持ちが何よりも
大事です！！最後まで頑張ってください！

受験勉強は本当に辛くて、メンタルが崩れて
しまうこともあると思うけど、自分が立教でキラキラ
したキャンパスライフを過ごすイメージを膨らませて、
最後まで自分を信じよう！✨💜
自分を信じることが本当に大事😌
自分を信じられるくらい努力を惜しまないこと！！



まだやりたいことが決まっていなくても
多くの出会いがある環境なので、
向上心を持ち続けたい方におすすめします。
後悔のないように受験対策頑張ってください！

入学前と入学後でこんなにもイメージが変わるのか！
と強く感じました。4年間通っていても毎日ワクワクする
ことがある大学でもあり、通っていて落ち着く、
居心地のいい大学でもあります。
ぜひ、勉強を頑張って、立教に入学してもらえることを
心から応援しています！

立教には日本・世界いろんなところからきている
面白い学生がたくさんいます！
素敵な縁がたくさん眠っている立教を楽しみに、
頑張ってください！

案外なんとかなるので、大丈夫です🙆
よく食べて、よく寝て頑張ってください！
応援しています📣

絶対に立教大学に行くんだ！という気持ちを持って
最後まで諦めずに頑張ってください‼️
ずっとE判定だった私でも大逆転できたので自分を信じて
合格を掴み取ろう‼️

どんな選択であれみなさんの選んだ道が正解ですし、
自分にとっての正解にすれば大丈夫！
これで良かったと思えるまで目の前のことをひとつずつ積み重ねていった先に、
充実した大学生活が待っていると思います。
やり切った最後の最後は運も必要！ということで、
呪術廻戦のキャラクター・秤金次の言葉をお届けします。
「実力で運を掴むんだよ」
頑張るみなさんを心から応援しています！

02．インタビュー

ここからは、現役立教生へのインタビュー記事をご紹介します！
入試を乗り越えてきた学生や、入学後に学生生活を楽しんでいる学生に取材を行いました。
入試への向き合い方や学生生活のスタイルは十人十色ですが、
これから受験を頑張る皆さんの参考にしていただき、モチベーションにつながれば幸いです。



受験勉強編　一般入試

【計画を味方に、着実に合格へ。】

異文化コミュニケーション学部1年 あかり

#計画で掴んだ合格
#英語攻略術
#AIと学ぶ受験



受験勉強編　一般入試

【昨日の自分と比較すること】

現代心理学部1年 りお

#高校生活との両立
#自己肯定感300%
#日々少しずつ



受験勉強編　一般入試

【合格のカギは、自分を知ること。】

コミュニティ福祉学部1年 りさ

#理想の勉強ルーティン
#努力は裏切らない
#D判定からの逆転劇



受験勉強編　特別入試

【好きなことをとことん追求する】

観光学部1年 みゆ

#立教愛
#観光への情熱
#探究を行動に



受験勉強編　特別入試

【暗記するより、まずは理解することを大切に】

経済学部1年 えいとまん

#暗記より理解
#スキマ時間活用術
#コツコツ努力型



学生生活編　池袋キャンパス

【勇気をだして踏み出す力】

理学部4年 こう

#SCOLA SIP
#留学プログラム
#先生のコネクション



学生生活編　池袋キャンパス

【好奇心から得た出会い】

文学部2年 けん

#RSL
#サークル活動
#他学部履修



学生生活編　新座キャンパス

【人を動かす経験】

コミュニティ福祉学部4年 かれん

#立教型リーダーシップ
#IVY
#組織を動かす



学生生活編　新座キャンパス

【様々なことに挑戦した4年間】

観光学部4年 りこ

#ゼミ全力
#地方創生
#ボランティア

受験勉強編（一般入試）

#計画で掴んだ合格　#英語攻略術　#AIと学ぶ受験



異文化コミュニケーション学部
1年
東京都出身

あかり

得意・苦手を分析しながら英検対策に取り組み、
生成AIも活用して効率的に学習を進めました。
また、長期・中期・短期の計画を立てることで
不安を減らし、自分のペースを崩さず勉強を継続。
戦略的な学習を積み重ねた結果、憧れだった
異文化コミュニケーション学部への進学を実現！

「計画を味方に、着実に合格へ。」

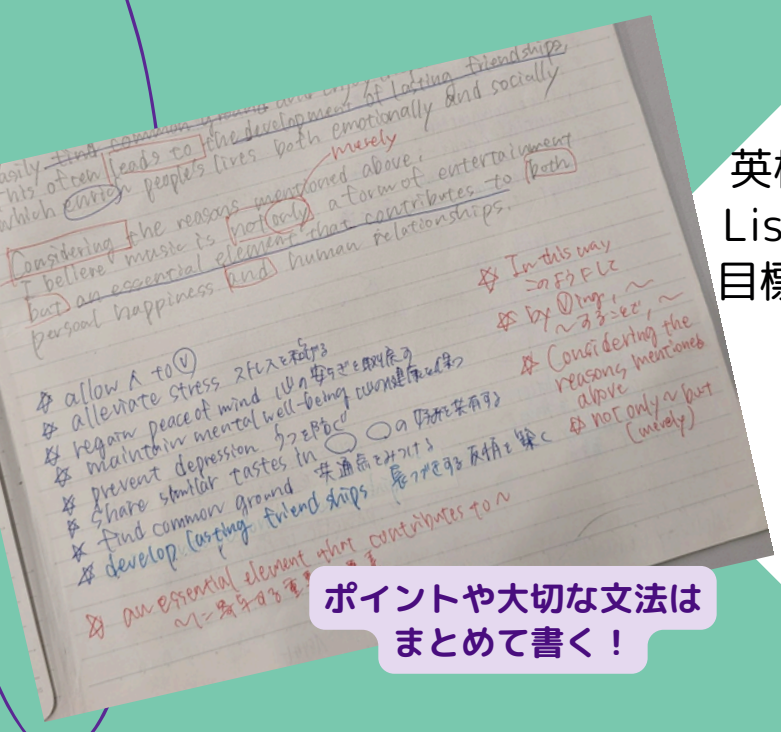
戦略的な勉強法で合格をつかむ

不安を減らす『逆算型』計画術

受験勉強では、**まず1か月単位で目標を立て、それを1週間、1日ごとのタスク**に落とし込んでいました。やるべきことを明確にすることで、「何を勉強すればいいのだろう」という不安を減らすことができるからです。
また、**1週間のうち1日はあえて予定を入れない日**を作っていました。計画通りに進まなかった内容を補ったり、復習に充てたりすることで、無理なく勉強を継続できました。

生成AIを活用!?

英検のライティング対策では、**生成AIを活用**して英作文の添削を行っていました。すぐにフィードバックが返ってくるため、**短時間で多くの演習を重ねる**ことができます。
また、文法ミスの傾向を分析したり、英作文で使えるフレーズを作成したりする際にも活用し、**効率よく学習**を進めていました。



ポイントや大切な文法は
まとめて書く！

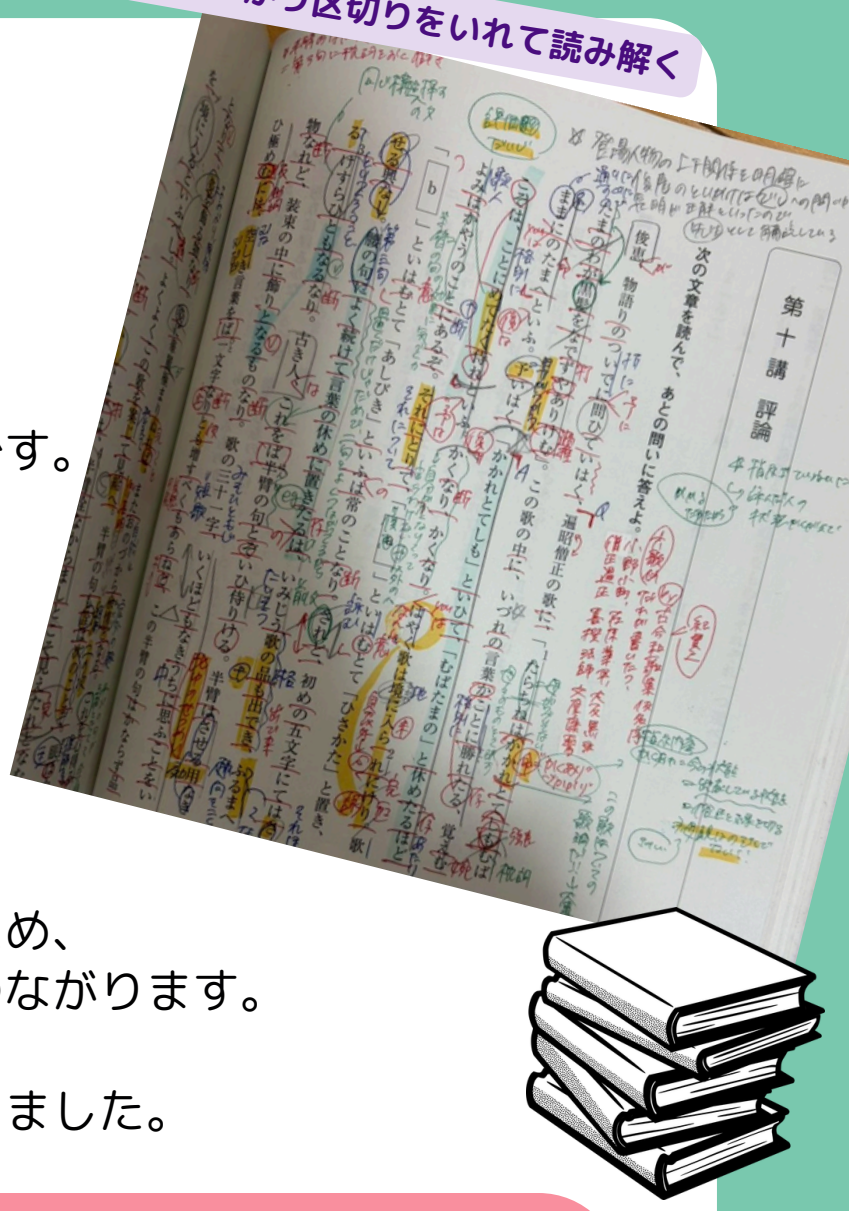
自分型英検対策

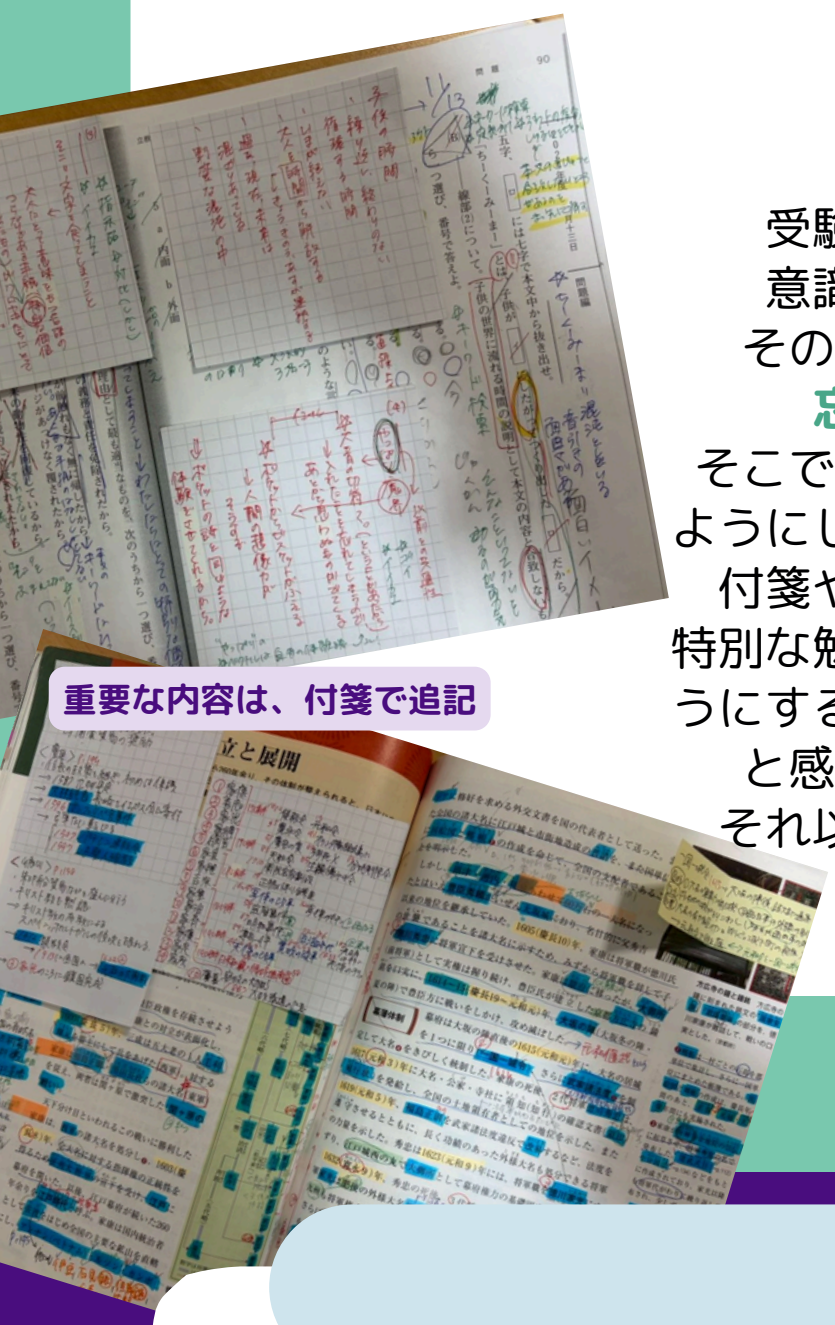
英検対策では、ReadingとWritingで得点を稼ぎ、ListeningとSpeakingは平均点を下回らないことを目標にしていました。**自分の得意・苦手を分析し、効率よく点数を伸ばせるよう意識していた**ことがポイントです。
また、単語帳や長文で出会ったフレーズを繰り返し復習し、スキマ時間も活用しながら語彙力を強化していました。



過去問はいつからはじめるのが正解？

過去問演習で私が意識していたのは、
「何年分解いたか」よりも「どれだけ分析できたか」です。
国語では解答の根拠を細かくメモし、
「なぜ正解か、間違えたのか」を振り返っていました。
しかし、**過去問に取り組み始めた時期が**
9月以降と遅かったことは少し後悔しています。
そのため、すべての大学で十分な
演習量を確保することができませんでした。
そこで、一つひとつの問題を深く分析することを
重視しました。特に立教大学は出題傾向に特徴があるため、
問題の解き方や考え方を理解することが得点アップにつながります。
受験勉強では量も大切ですが、それ以上に
「自分が何を学んだか」を意識することが重要だと感じました。





成績が伸びた理由は復習にあった

受験勉強を始めた頃は、新しい問題を解くことばかりに
意識が向いてしまい、復習が後回しになっていました。
その結果、**一度解けるようになった問題でも時間が経つと**
忘れてしまい、なかなか成績が伸びませんでした。
そこで、毎日のスケジュールの中に前日の復習時間を組み込むようにしました。また、間違えた問題や覚えられなかった内容は付箋やメモに残し、翌日に必ず見直すようにしていました。
特別な勉強法ではありませんが、「できなかったことをできるようにする」時間を大切にしたことで、少しずつ力がついていったと感じています。新しい知識を増やすことも大切ですが、
それ以上に**学びを定着させることの重要性**を実感しました。

受験生に、ひとこと！

受験は長距離走のようなものです。だからこそ、自分の心を追い詰めすぎず、
少し余裕を持ちながら取り組んでほしいと思います。
勉強していると不安になることもありますが、そんな時こそ自分を信じてあげてください。
受験勉強は決して楽なものではありませんが、その経験は必ず自分の力になります。
また、**「こんな大学生になりたい！」という理想の姿**を見つけてみてください。
その憧れは、苦しい時に自分を支えてくれる大きな原動力になるはずです。
4月、立教大学のキャンパスで皆さんにお会いできることを楽しみにしています！

受験勉強編（一般入試）

#高校生活との両立　#自己肯定感300%　#日々少しづつ



現代心理学部
映像身体学科　1年
愛知県出身

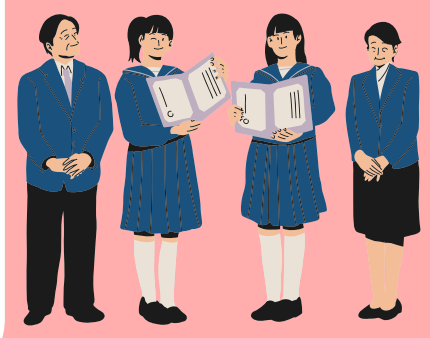
りお

自分のペースや「やりたい」という
原動力を大切にしていた、にしやまさん。
取材中に何度も話してくれた
「心はあきらめない」という言葉が印象的でした★
受験期にはOfficial髭男dismさんの「らしさ」という楽曲で奮い立っていたと教えてくれました！
<u>カギは、昨日の自分と比較すること！！！</u>

スケジュールをのぞき見！！👀

平日	睡眠(6h)	学校・生徒会(10h)	帰宅・休憩(5h)	夜勉強(3h)
休日	睡眠(7h)	バイト(5h)	帰宅・休憩(9h)	夜勉強(3h)

【平日】
生徒会引退までは生徒会活動で遅くまで学校に残る日々。
受験期に入り「夕方に家に帰れること」に感動して一時的に中だるみするも、
「冬休みに入ったら本気で頑張ろう」と考えていました！
【休日】
朝7時に起きて、フードコートのお茶づけ屋さんで9時から14時までバイト。
帰宅後に3時間ほど仮眠し、**本当にやりたい勉強は23時頃から夜型で開始！**
やる気がある日は一単元を一気に集中突破していました！



自己肯定感300%を保つ受験期間の2つのマインド☆彡

その1

<u>💕自分を絶対責めない＆他人と比較しない💕</u>
人と比べることは一切せず、
自分が受かる合格点を取ればいいだけで、
比較対象は常に「昨日の自分」です。
ダメな自分を自覚しているからこそ、
単語を数個覚えただけでも
自分をめちゃくちゃ褒めました☆彡

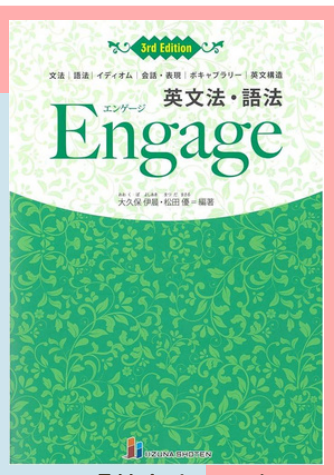
その2

<u>💕行動が伴わなくても心は諦めない執念💕</u>
インフルエンザにかかって生活リズムが崩れ、
深夜までVTuberを見てしまったり、動画を
見ながら問題集を解くこともありました。
「最後まで諦めない人」の執念こそが最強です。
自分を愛し、固執しすぎない事を大切に
していました🔔

冬休み明けから当日までの過ごし方

英語

英検に関しては、英検準1級に挑戦しましたが、
単語帳のみに頼った暗記型の勉強になってしまい、
何度か受けてもスコアが変わらず、不合格に。
遅くまで単語帳を見ながら過ごす生活のおかげで、
リーディングのスコアアップという成果は出たものの、
過去問を解いた後に答え合わせを怠ってしまい、
わからないことを分からないままにしてしまったのは反省点です。



『英文法・語法 Engage 3rd Edition』
大久保伊晨・松田優/編
（いいずな書店）

学校から指定されて使っていましたが、文法の基礎を知らない私にはぴったりでした！レベルアップ版を学校で購入している人も多いと思いますが、もし難しく感じるならこれをやってみるのもありかもです◎

単語帳は、毎日見開き4ページをやっていたので、何回か見てそろそろかなというタイミングで赤シートで隠しながらセルフテストをしていました！
2日連続で正解しないと付箋を剥がせないルールなので、
苦手な日は付箋だらけになりますが、
その分、自分の弱点が視覚的に一発でわかります！

セルフテストでの付箋の使い方
オレンジ：テスト1日目もしくは復習で間違えたもの
ピンク　：2日目に正解！（翌日も正解したら、付箋卒業°+✧）
黄色　　：3日目のテストで間違えたもの
緑　　：黄色の状態から間違えた単語
青　　：緑から再度間違えた単語



『ランク順英検準1級英単語1900新装版』
Gakken/（Gakken）

カバーの手触りと優しい色合いに惹かれてこの単語帳を使っていました⭐

世界史



『関東難関私大世界史問題集』
今泉博、濵野勇介、増元良英/編
（山川出版社）

11月中旬まではイベントなどがあり、11月末に本格的に勉強を始めようと思ったときに、インフルエンザにかかり、生活リズムが崩れてしまいました…
本格的な受験勉強としては、親が難関私大の過去問を買ってくれたことをきっかけに、期末試験終了後の12月末からその問題集に取り組み始めました。
基本はゆったりとしたペースでしたが、周りのみんなが共通テストの勉強をしている間も自習勉強をし、問題集を解き進め、入試の2日前になんとか参考書を終わらせることができました。
周りの子たちも世界史が好きなコミュニティに所属していたため刺激はありましたが、もともとの知識だけで解ける問題には限界があると感じました。
だからこそ、歴史の**参考書は「2周以上すること」を強くおすすめします！**
教科書の知識だけでは不十分なので、自分で参考書を購入して深い知識をつけることが大切だと思います★

また、赤本は年明けから始めたため時間的な余裕はありませんでしたが、
その分**しっかりと取捨選択をして進めることを意識**しました。
周りに自分のやることを宣言して勉強するのが効果的だと思います。

受験生に、ひとこと！

日々のすべてのことに楽しさを見出すことを大切にしていました。
「参考書を開くことにデメリットはないし、開かないよりは開いた方がまし」というマインドで、
問題集を解きながら同時にYouTubeを観るなど、
好きなことと一緒にリラックスして勉強に向き合っていました。
また、行動が追いつかない日があっても、「心だけは諦めない執念」が最後に自分を助けてくれます！
この考え方は、今でも大切にしています♡

受験勉強編（一般入試）

#理想の勉強ルーティン　#努力は裏切らない　#D判定からの逆転劇



りさ

コミュニティ福祉学部
福祉学科　1年
千葉県出身

「自分に合う勉強法を見つけること」を
大切にしながら受験勉強に取り組みました。
英語が苦手で成績が伸び悩む時期もありましたが、
勉強ルーティンを工夫し、試行錯誤を重ねながら前進。
先生や友達に支えられながら努力を続け、
見事立教大学へ合格！

<u>合格のカギは、自分を知ること。</u>

勉強時間より、自分に合う勉強法。

受験勉強を始めた頃の私は、とにかく勉強時間を増やせば
成績は伸びると考えていました。しかし実際には、
同じ時間勉強していても**集中できる日とできない日があり、
思うように成果が出ないことも少なくありません**でした。
そこで私が意識するようになったのが、自分に合った勉強法を
見つけることです。**<u>休日には理想の勉強スケジュールを立てて
実際に試し</u>**、自分がどの時間帯に集中できるのか、どれくらいで
集中力が切れるのかを分析していました。
結果、昼食後に10分ほど仮眠を取ると集中しやすいことや、
こまめに休憩を挟むよりも一気に勉強した方が
自分には合っていることに気づきました。

また、集中力が切れたときは無理に机に向かい続けるのではなく、
散歩をしたり勉強場所を変えたりして気分転換をしていました。
受験勉強では勉強時間や周りの人のやり方が気になりがちですが、
大切なのは自分自身を理解することだと思います。
試行錯誤を重ね、**自分に合った勉強スタイルを見つけられた
ことが、合格につながった大きな理由**の一つでした。

休日の
理想のスケジュール

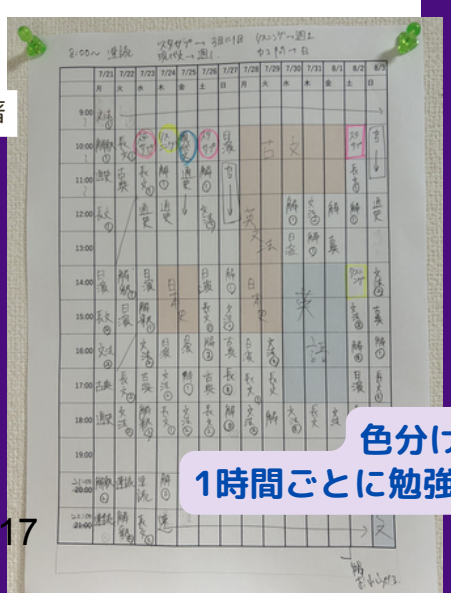
8:00 起床、朝食（英単語や前日の復習）
9:00〜11:00 英語・国語など集中力が必要な科目
11:00〜12:00 その日の課題整理、日本史のインプット
12:00〜13:00 昼食
13:00〜13:10　10分仮眠
13:10〜17:00 塾で勉強（問題演習中心）
17:00〜18:00 日本史（暗記系）
18:00〜19:00　夕食
19:00〜22:00 塾・自習（過去問や苦手科目）
22:00〜23:00 単語確認、その日の振り返り
23:30頃　就寝



『詳説　日本史』
佐藤信・五味文彦・高埜利彦・鈴木淳/著
（山川出版）

『日本史用語集』
全国歴史教育研究協議会/編
（山川出版）

『最新日本史図表』
外園豊基/編集代表
（第一学習社）



色分けして見やすく
1時間ごとに勉強内容をスケジューリング

苦手な英語と向き合う



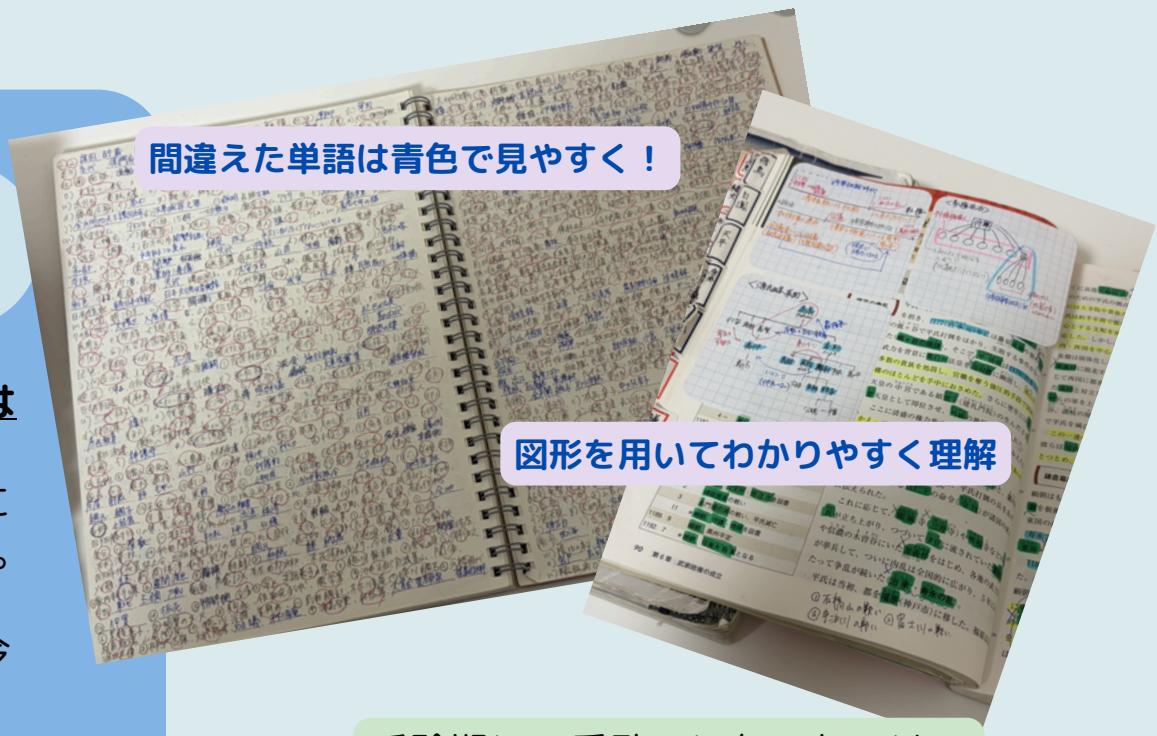
『英文法　Eureka!』
宮下卓也/著
（かんき出版）

私は受験が終わるまで、**英語への苦手意識がなくなることはありませんでした。**英検は**高校3年生の7月に2級を取得**しましたが、スコアにはあまり自信がなく、**「共通テストでしっかり点数を取らなければいけない」**という思いがありました。
そこで、英単語帳を10周、文法書を5周するなど、基礎を徹底的に固めることを意識しました。英語はすぐに成果が見える科目ではなく、勉強しても不安が消えないことも多かったですが、**毎日少しずつ積み重ねることを大切に**していました。

また、**英語に取りかかる前に得意な日本史を解いて気持ちを乗せる**など、自分なりの工夫もしていました。苦手だからと後回しにすると他の科目とのバランスが崩れてしまうため、「やらなければいけない」と自分を奮い立たせながら勉強を続けていました。
英語は最後まで得意科目にはなりませんでしたが、逃げずに向き合い続けた経験は、受験本番での自信になったと思います。

受験期で最もつらかったこと

受験期で最もつらかったのは、**10月の模試ではD判定を取り、不安になった**ことです。
また、直前期に過去問を解いた際も思うように点数が伸びず、焦りを感じることがありました。
周りと比べてしまうこともありましたが、そんな時は学校や塾の先生に相談し、自分が今やるべきことを整理するようにしていました。
結果が出ない期間は苦しかったですが、**「今まで積み重ねてきたことを信じよう」と気持ちを切り替えながら勉強**を続けました。
振り返ると、この経験が受験期間の中で最も自分を成長させてくれたと思います。



受験期に一番励みになったのは、学校や塾の先生、そして友達の存在でした。
模試の結果に落ち込んだときや不安なときも、周りの人たちの言葉に何度も支えられました。
入試直前には応援メッセージを書いてもらった教科書を持って受験会場へ向かいました。

受験生に、ひとこと！

受験期はつらいことや不安なことも多く、正直もう一度戻りたいとは思いません。
しかし振り返ると、**自分と向き合い大きく成長できた、とても大切な期間**だったと感じています。
受験勉強を通して身についた努力する力や最後までやり抜く力は、大学に入った今でも自分の背中を押してくれています。だからこそ、結果だけでなく、その過程も大切にしてほしいです。
また、**受験では勉強だけでなくメンタルを整えることもとても重要**です。
不安になる日もあると思いますが、一人で抱え込みすぎず、
自分なりのリフレッシュ方法を見つけながら**最後まで頑張ってください！**

受験勉強編（特別入試）

自由選抜入試

＃立教愛　＃観光への情熱　＃探究を行動に



観光学部　観光学科
1年
北海道出身

みゆ

観光が好き。立教が好き。
その気持ちを原動力に受験期間を駆け抜けました。
高校時代は探究活動や生徒会活動に全力で取り組みながら、
総合型選抜に向けて準備。観光客約300人への
アンケート調査や立教大学の研究など、自ら行動。
その結果、見事自由選抜入試で観光学部に合格！

「好きなことをとことん追求する」

選考までの勉強スケジュール大公開

高校1年生冬～高校3年生夏

- **高1の冬に総合型選抜を意識**
- 高2の冬に志望校を立教大学に決定
- 観光について調べ始める
- 地元・釧路市をテーマに探究活動を実施
- **学校の授業で一般受験の基礎固め**
- **放課後や休日は総合型選抜対策に集中**

days

schedule

change

高校3年生9月～11月頃

- 課題作文・提出書類を完成
- **一次選考に向けて大学・学部研究を徹底**
- 学校では共通テスト対策（主に英語）
- **自宅では面接・小論文対策**
- **一次選考通過後は書類提出後すぐ**
  面接・小論文対策に取り組んだ

二次試験後～合格発表

- **二次試験終了後は一般受験へ切り替え**
  結果を待ちながら一般受験の勉強を継続
- 学校では共通テスト対策を継続
- **自由選抜入試で合格！**

1日の過ごし方は？

学校では一般受験対策、休み時間と
放課後からは総合型選抜対策、
と**時間を分けて勉強していました。**
帰宅後は探究活動や小論文対策に集中
し、日付が変わるまで取り組むことも。
休日は観光について調べたり
課題作文を書いたりしながら、
立教大学への思いを深めていました。

受験の切り替えどうしてた？

私は一般受験と総合型選抜を
同時に進めるのではなく、**時期ごとに**
力を入れることを決めていました。
高校3年生の春から夏は探究活動や課題作文に
集中し、書類提出後は総合型対策をやりつつ
学校の休み時間や放課後を使って
共通テスト対策を進めました。
さらに、二次試験後はすぐに
一般受験モードへ切り替え。
やるべきことを明確にすることで、
不安を減らしながら受験に向き合う
ことができました。

自由選抜入試、私はこう挑んだ！

教科書の外へ飛び出した探究活動

私が特に力を入れたのは、**地元の観光をテーマにした探究活動**です。
クルーズ船で訪れる観光客の方々に声をかけ、
計302人を対象にアンケート調査を行いました。
アンケートでは回答を集めるだけでなく、実際に観光客の方と会話をすることも大切にしていました。
「なぜ地元を訪れたのか」「どんな魅力を感じたのか」
といった背景まで聞くことで、
観光についてより深く考えることができたからです。
思うように協力を得られず苦労することもありましたが、
多くの人と関わりながら調査を進めた経験は、
私にとって大きな学びになりました。
この探究活動を通して、**観光による地域活性化について
さらに学びたいという思い**が強くなりました。

オープンキャンパスのノベルティを貼った
思い出のノート



受験期最大の壁

受験期で**最も苦労したのは、小論文対策**です。私は**もともと文章を書くことが得意ではなく**、なかなか上達を実感できませんでした。
そこでまずは小論文の型を身につけることから始め、
一文が長くなりすぎないよう意識しながら何度も書き直しました。
観光に関するテーマは塾で、それ以外のテーマは学校の先生に
添削していただき、**多くの視点からアドバイスをもらいました。**
約30テーマの小論文を繰り返し書き直す中で、自分の考えを
相手に伝わる形で表現する力が少しずつ身についていきました。
思うように書けず悩むこともありましたが、**最後まで諦めずに向き合った経験は、本番での自信につながった**と思います。



『小論文これだけ！超基礎編』
樋口裕一/著
（東洋経済新報社）

すべてのことに意味を持つ

私が高校生活で大切にしていた考え方は、
「すべてのことに意味を持つ」ということです。
生徒会活動やバトントワリング、探究活動など、どんな経験でも
「なぜ挑戦したのか」「何を学んだのか」を考えるようにしていました。
実績そのものではなく、その経験から得た学びや成長こそが
自分の強みになると感じていたからです。
一つひとつの経験と向き合い、その意味を考え続けたことが、総合型選抜の準備だけでなく今の自分にもつながっていると思います。

受験生に、ひとこと！

受験は最後の最後まで何が起こるか分かりません。
私自身、不安になったり自信をなくしたりすることもありましたが、
「立教大学で学びたい」という気持ちを支えに努力を続けました。
結果が見えず苦しい時期もあると思いますが、これまで積み重ねてきた経験や努力は必ず自分の力になっています。だからこそ、自分を信じて最後まで諦めずに挑戦し続けてほしいです。
そして、受験勉強に全力で取り組むことはもちろん、
心と体の健康も大切にしながら、自分らしく受験を乗り越えてください！

受験勉強編（特別入試）

指定校推薦

指定校推薦入学は、大学が指定する
高等学校による推薦入学制度です（公募制ではありません）
指定校の有無、その他の詳細については、
在籍する高等学校にお問い合わせください。

＃暗記より理解　＃スキマ時間活用術　＃コツコツ努力型



経済学部
会計ファイナンス学科　1年
神奈川県出身

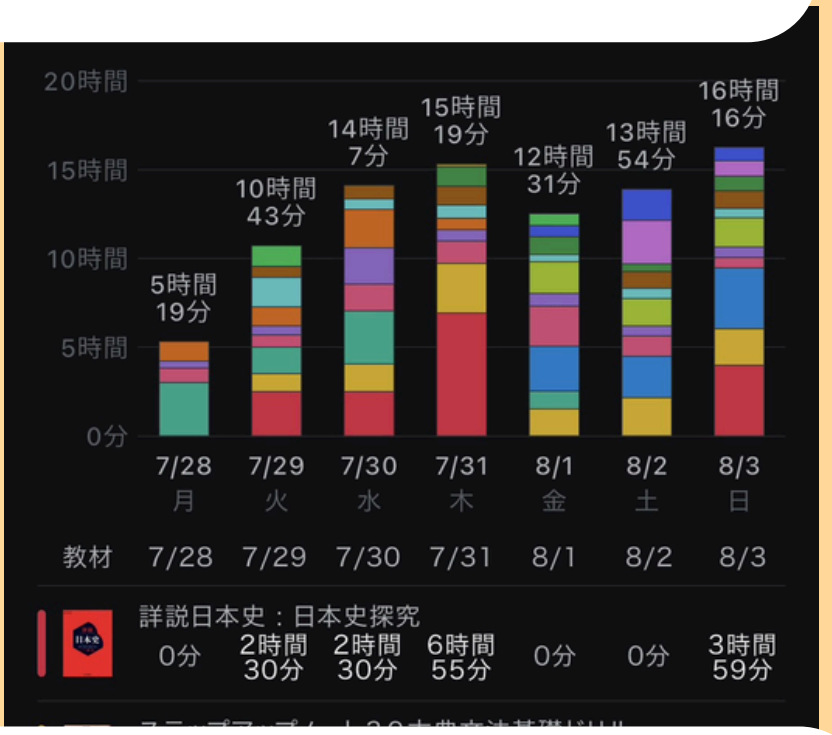
えいとまん

高校時代に部活動と勉強を両立しながら、
日々の積み重ねを大切にしてきました。
授業の予習・復習や定期テスト対策を通して基礎を固め、
スキマ時間も有効活用。
一般受験も見据えながら学び続けた結果、
憧れだった立教大学への進学を実現！

「暗記するより、まずは理解することを大切に」

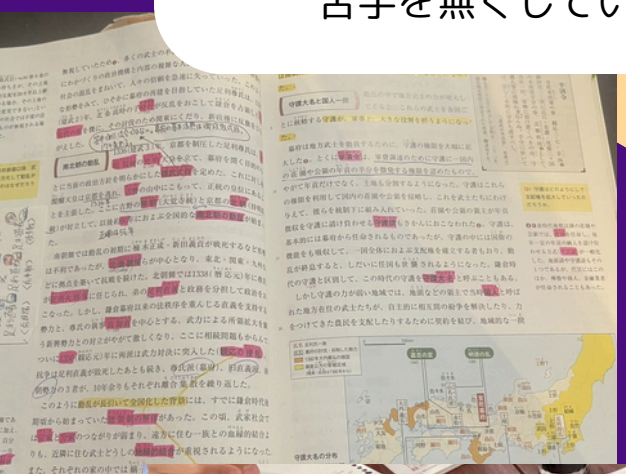
1日のスケジュールは！？

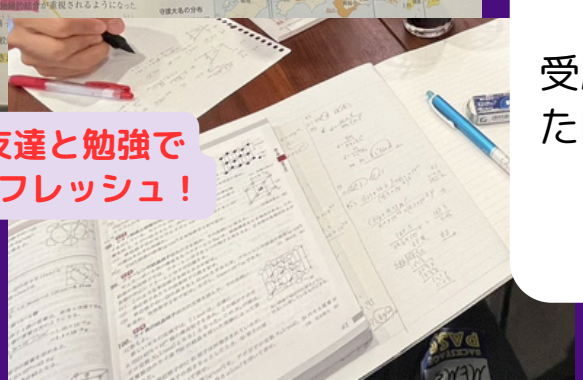
平日のスケジュール
- 🕐 6:00 起床
- 🕗 8:00頃 登校・朝自習
- 🕗 8:45～13:00頃 授業
- 🕐 13:00～17:00頃 図書室で勉強
- 🕔 17:00～19:00頃 自習室で勉強
- 🚌 移動時間 単語帳や復習などのスキマ時間学習
- 🏠 19:30頃～23:30頃 帰宅・勉強や復習
- 🌙 23:30頃 就寝



入試を意識したのは、、、

高校卒業後の**進路は高校入試が終わるタイミングから意識**し始めました。友人の兄が指定校推薦で進学したことがきっかけで、多様な入試方式があることを知りました。指定校推薦では、日々の授業や**定期試験で高い評価**を得ることが必要であったため、特に意識して高校生活を行っていました。
高校1年生、2年生の時には授業の内容をしっかりと理解し基礎を積み上げることを意識し、
高校3年生では一般受験を見込んだ勉強を行いました。定期試験で高得点を狙うために
苦手を無くしていった結果、**高校3年生の時には苦手がほとんどない状態**になっていました。





友達と勉強で
リフレッシュ！

一般入試と特別入試の両立

高校3年生になると一般受験も見据えた勉強を進める必要があり、
「定期テスト対策」と「受験勉強」の両立が課題になりました。
そこで意識したのが、**定期テストの傾向を把握し、効率よく準備する**ことです。
一般入試につながる内容であれば特別な対策は最小限にし、
それ以外の科目は過去問などを活用して短期間で対策を行うことで、
受験勉強の時間を確保していました。また、テストの出題傾向を分析し、限られた時間で成果を出す力は、共通テストや大学入試の対策にもつながっています。
定期テストと受験勉強は別物ではなく、
工夫次第で互いに活かし合うことができると感じています。

受験期に意識していた
スキマ時間の使い方



モチベーションの保ち方

・憧れをもって突き進む
・抱え込みすぎない
・リフレッシュをする

『ずっと勉強している自分すごい！』
マインドで勉強してました（笑）

部活動や学校生活と勉強を両立するために、
大切にしていたのが**「スキマ時間の活用」**です。
バスでの通学時間には単語帳を開き、ご飯を食べながら
日本史の解説動画を視聴。歩いているときには、
その日学んだ内容を頭の中で説明するなど、
短い時間も無駄にしない工夫を続けていました。
特に意識していたのは、**‘‘この時間は何をするか’’を事前に決めること**です。
30～40分の通学時間でも目的を決めて取り組むことで、
だらだらせず集中して学習できました。
また、家に帰ってからはできるだけ学校の課題を
したくなかったため、移動時間や空き時間に
終わらせる習慣を身につけていました。
その**積み重ねが、受験期の学習習慣にもつながりました**。

なぜ今の学科を選んだ？

私は**将来のことが明確に決まっていません**でした。
だからこそ、ひとつの専門分野に限定されず、
幅広い視点から学べる環境を求めていました。
立教大学のリベラルアーツ教育では、学部の専門性
にとどまらず、**さまざまな分野に触れながら
自分の興味や関心を広げられる点に惹かれ**ました。

実際に入学してみると、自分の「やりたいこと」に
挑戦している学生が周りにたくさんいます。
輝いている先輩たちの姿に刺激を受けながら、
自分の可能性も広げることができる環境
と感じています。

受験期最もつらかったこと

夏休み中は毎日勉強できていたものの、学校が始まると生活リズムが変わり、あまり勉強時間を確保できなくなりました。さらに**9月には校内選抜の結果発表**を控えており、不安でいっぱいでした。
また、軽音楽部では文化祭での演奏を最後に引退を迎える予定だったため、**部活動にも全力で取り組みたいという思い**がありました。そのため、バンド練習は短時間で集中して行い、限られた時間の中で勉強と両立できるよう工夫していました。
大変な時期だったからこそ、
目の前のことに集中する大切さを学びました。

受験生に、ひとこと！

受験勉強では、目の前の結果に一喜一憂してしまうこともあると思います。
でも、**大切なのは毎日の積み重ね**です。理解することを大切にしながら、
自分に合った勉強法を見つけてほしいと思います。
そして、**「ここで学びたい！」という憧れや目標をぜひ大切に**してください。
その気持ちは苦しい時の大きな支えになります。努力した先には楽しいことが待っています。
最後まで自分を信じて頑張ってください！

学生生活編

池袋キャンパス

#SCOLA SIP　#留学プログラム　#先生のコネクション



理学部 生命理学科 4年
東京都出身

こう

昨今、深刻化している食糧難についての関心から培養肉の存在を知り、細胞に興味を持つ。後に、末次正幸先生の研究室の存在を知り、立教大学 理学部 生命理学科へ入学。

理学部独自の実践プログラムや留学制度、教員が持つ豊富なコネクションを活用し、「理学」の魅力を追求している。

立教大学で培ってきた「普遍的なる真理の探究」と踏み出す勇気は、未来を照らす大きな光となっている。

SCOLA SIP で学ぶ「学問の営み」

「SCOLA SIP」とは、SCOLAが展開するサイエンスコミュニケーション実践教育プログラムのことです。**サイエンスコミュニケーションは、科学の専門家（研究者や技術者）と、一般の人々の間にある「知識や認識のギャップ」を埋めて、社会全体で科学技術の在り方について対話する活動のこと**です。その活動を1年を通して企画、立案、実践していきます。



実際に行った活動として、前半では、「サイエンスカフェ」を企画し、教授をお招きして一般の人たちに、その方の研究（私の時はVR）の面白さを伝える活動をしました。後半では、サイエンスコミュニケーションを行うためのツールとして、ゲームを作りました。ターゲットや企画の内容によって、必要となる知識が異なるため、常に**「学問」と貪欲に向き合えました。**このような「SCOLA SIP」ならではの環境は、私の科学に対する学びをより深いものへと成長させてくれたのだと思います。



「SCOLA SIP」の特徴は、**学部や学年が異なる12人で活動**する点にあります。文理融合な環境だからこそ、多様な視点に触れることができました。例えばイベント企画において、私は理学部での経験から「応用には基礎研究が不可欠」だと当たり前に考えていました。しかし、文系学生から「そもそも基礎研究はなぜ大事なの？」と問われ、大きな衝撃を受けました。彼らは理論の深掘りよりも、社会への還元という視点からアプローチしていたのです。 この経験から、専門分野による思考の違いを実感するとともに、自分にない角度からの考え方を「SCOLA SIP」で得られたことで視野が広がり、**物事をより多角的に捉えることができた**と感じています。

What is “SCOLA”?

SCOLAとは...
Science Communication Office for Liberal Artsの略称。
「サイエンスコミュニケーションの教育・実践」、「地域・社会連携」、「理学部のアウトリーチ」を柱に、科学の専門性を持った教養人の育成と、より良い社会作りへの貢献を目指し、日本でも稀有なプログラムを実施している立教大学理学部の「共通教育推進室」のこと！

SCOLA、理学部の詳細はQRコードからご確認ください！

「理工学」じゃないよ！

立教大学「理学」部の強みとは？

理学は、基礎科学（数学・物理・生物）をどこまでも深く、純粋に掘り下げます。

皆さんも、応用問題を解くときに基礎・標準知識は欠かせませんよね。

それと同じく理学の「真理」探究は、「今役に立つものは、すぐに廃れる」現代で**あらゆる変化に適応できる本質的な基盤と、生きたい明日を切り拓く力を授けてくれます。**

大学生活は高校生の時想像していたのと何が違った？

大学生活は想像していたよりも主体性が大切で、自分から動かないと何も始まらないなと思いました。様々なプログラムへの参加や先生へのアプローチなど、**自主性の大切さ**を実感しました。

また、自己責任な側面が大きく、**スケジュール管理やタスク管理の大切さ**を感じました。

理学部主催

勇気が拓いたミライ

海外留学プログラム！



アメリカ合衆国、シリコンバレーに1週間留学して、現地の日本人の経営者を訪問したり、スタンフォード大学の学生と交流したりしました!!また、私が行ったときには、1週間の中で、『気づきを反映させて面白いユニークな、ゼロから1を産み出したビジネスプランを作る。』という、グループワーク課題があり、最終日にプレゼン、発表をしました！発表に向け、毎晩グループで話し合ったのも、今では大切な思い出です。**留学を通して語学のみならず、課題や自身の興味関心と向き合い、深めることが出来た**のはとても良い機会だったと思います。



「つながり」が広げた研究の視野

私は「SCOLA SIP」を通じ、サイエンスコミュニケーションをより深く学んでみたいと思うようになりました。その際、当時の先生がCoSTEP*で教えていたこともあり、CoSTEP受講を後押ししてくれました。勇気を出して飛び込んでみると、社会人の参加者も多く、バックグラウンドが異なる人と学べるのはとても面白かったです。自身の関心をこのような実りある**学びに結びつけられたのは、立教大学の先生が持っている第一線のアカデミアを結ぶ強固なコネクション。そして「やってみよう！」と一歩を踏み出す勇気。その両方があったから**こそだと強く感じています。

*CoSTEP=北海道大学のサイエンスコミュニケーター育成プログラム

受験生に、ひとこと！

立教大学には、勉強だけではなく、**自分の「好き」や「やってみたい」を広げられる環境**があります。自分の可能性を遺憾なく発揮できる素晴らしい環境です。受験生時代から、「あと少し、やってみよう」と、勇気を出して一歩を踏み出すことを大切にしてください。大学に入ってからも、その姿勢はあなたを導いてくれるはずです。
受験勉強は大変だと思いますが、今頑張っている時間は、きっとこれからの自分の力になります。模試の結果や周りと比べて不安になることもあると思いますが、最後まで積み重ねた人こそが強くなります。ぜひ最後まで諦めず、自分のペースで頑張ってください。
春に立教で会えることを楽しみにしています！

学生生活編

池袋キャンパス

＃RSL　＃サークル活動　＃他学部履修



文学部 史学科 2年
東京都出身

けん

高校の早くの時期から立教大学の大学案内やオープンキャンパス、進学相談会等へ積極的に訪問し立教大学への入学を考えるようになる。

立教大学特有のプログラムやサークルに参加し、様々な視点や考え方に触れ、学びや課外活動を謳歌している。

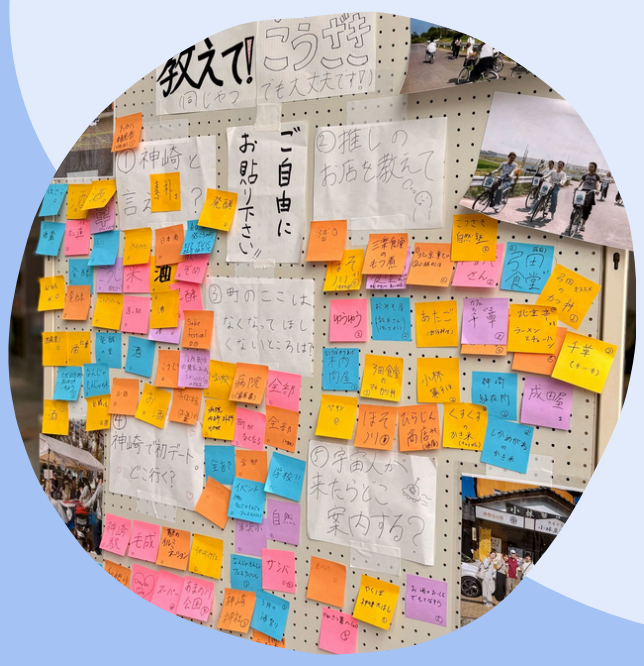
チャレンジする好奇心と「出会い」から得る活動意欲が大学生活に彩りを与えている。

「R×L」で捉えた輝き



私は、ボランティアセンター公認サークル「地域活性化団体 R×L」（アールバイエル）に所属し、地域を元気にするためにイベントなどを企画しています。今は、8月に埼玉県長瀞町で行われる花火大会での地域活性化を目標に活動しています。ただ単に、大学のサークルとして出し物をするのではなくて、**役場や大会運営の方々と協働し活性化のために「何ができるか」と問い続けながら挑戦しています。**昨年は、役場から頂いた地域・花火大会での困りごとを「うちわ作り」を通して解決を図りました。企画をするにあたって言うなれば、我々第三者が地元の方々の目線に立って地域を考えるためには、どうしたらいいのか、そもそもそれは出来るものなのかを常に問いながら進んでいます。

何ならできるか？



活動をする上で、地域に対する態度のみならず、「団体代表」をしている点でも苦労しました。2年生で団体の代表をすることは珍しく、様々な困難がありました。2年生になるとゼミや授業が本格化し、課題などに追われ、学内のみならず学外と連絡をしなければいけないことも多く大変でした。
しかし、せっかく得た機会を最大限に活かしたいという気持ちが常に支えになっていました。特に、私にとって、立教大学は地域・社会連携を大切にしており中々一般の大学生では得ることのできない機会と可能性があると考えてるので、それを大切にして常に挑戦しながら生活することを続けられていますし、モットーにもなっています。

~ 立教サービスラーニング ~
「座学」だけでなく、社会の現場での活動と、
学問的な教育との統合を目指す実践のプログラム
を提供している立教大学特有の科目群です。

授業は、一口には語れない!?



RSL－グローバル

RSL- グローバル(フィリピン)は**立教サービスラーニング(RSL)**科目群の1つとして開講されている授業です！2週間の滞在でしたが、フィリピンの地域社会をフィールドとして地域貢献活動に参加することを通して、社会課題の「リアル」を感じることが出来ました。「2週間の留学は短くて、実りが少なそう」と思われるかもしれませんが、この授業は大学が現地と密接に連携し、強固な受け入れ基盤を築いているプログラムです。そのため、現地到着後すぐに質の高い活動をスタートでき、短期間でも非常に中身の濃い有益な経験を積むことができました。

現地の学校での活動が非常に魅力的でした！自身の価値観や物の見方を現地の方々に押し付けないためにはどうしたらいいのか、また、地元の方々はどのように物事を捉えているのかを考えることでアプローチしました。単純に海外に行けたからという理由以上に、**新鮮な価値観や視点を短い期間で得ることが出来たので、「このプログラムに参加して良かった」と切に感じています**。

他学部履修とは

私は、自分の所属以外の学部が開講する授業を受ける**「他学部履修」**というものをしていました。例えば、観光学部の文化人類学や、現代心理学部の消費者心理学を学びました。

他学部開講科目の積極的な履修は、私の研究関心である「第二次世界大戦以降の日本現代史における人口移動および文化変遷」を捉え直す機会となりました。そこでは、単なる専門知識の拡大にとどまらず、新たな学問的アプローチの手法に触れることができました。 例えば、史実という客観的事実をベースに議論をする史学的なアプローチに加えて、社会や文化の文脈を構造的に捉えるマクロな視点を持つことができました。この異なる学問領域の融合は**様々な知識や視点を得られる点で、現在の私の学修に極めて有益な刺激を与えています**。



立教大学の推しポイント！

様々な出会いがあるのが推しです！
国内外、様々な地域から個性豊かな学生が集まるので、
ひとりでは出会えなかった価値観や考え方に触れることができます。

挑戦の原動力は？

授業・ゼミ・サークル・留学と一見バラバラに見える活動も「人と向き合い、社会を考える」という軸を深めたい**好奇心が支えてくれています！**



受験生に、ひとこと！

立教大学は在学中、さまざまな機会に恵まれる素晴らしい環境ですが、それだけではありません。卒業後も続く**「つながり」の場でもあります**。大学の４年間はあっという間ではありますが、未来の立教生である皆さん、在学生、卒業生、地域住民の方々など沢山の人と関わります。
その出会いが、先の人生にまで深く関わり続ける、そんな素敵な大学です。**立教で待っています！**

学生生活編

新座キャンパス

＃立教型リーダーシップ　＃IVY　＃組織を動かす



コミュニティ福祉学部
コミュニティ政策学科　4年
埼玉県出身

かれん

「**コミュニティ福祉学部**で空間と行動について学ぶゼミナールに入りたい！」と立教大学へ入学。
小中高でバレーボールをやっていて、一つの目標に向かってチームで協働することが好きだった。
大学入学後は**GLPやELPでの授業運営、IVY Festa(新座キャンパス学園祭実行委員会)での委員長**など様々な組織で「人」を動かす経験をしてきた。

新座キャンパス最大規模サークル「IVY」での経験に迫る

新座キャンパス学園祭運営団体**「IVY Festa」**での活動に力を入れてきました。
IVY Festaは**約400人**が所属する団体で、「とりあえずやってみたい！」という思いを持った学生が多く集まっています。ただ、学校側の都合や予算の関係もあり、やりたいことが全て実現できるわけではありません。その中でどうすれば実現できるかを考えながら活動してきました。
1年次は企画局に所属し、ミニゲームの企画や台本作成を担当しました。2年生次からは本部として、来場者の誘導導線の設計や高校への広報活動、大学へ提出する書類作成などを行いました。**3年生次には委員長として尽力しました。**
活動の中では、外部の方とのやり取りや書類作成など、**学園祭の裏側も多く経験**しました。企画を通すために何度も説明や調整を重ね、ようやく実現できたこともあります。
こうした経験を通して、**本格的なイベント運営の難しさと責任の大きさを実感しました。**IVYは私にとって、「社会に出る一歩目」のような存在であり、**常に先回りして行動することの大切さを学んだ活動でした。**





GLP公式サイト

WHAT'S GLP?

GLP（グローバル・リーダーシップ・プログラム）とは、立教型のリーダーシップについて学ぶことができる講義です。
受講生は、学部や学年を越えた多様なメンバーとともに企業から提示された課題に取り組み、議論や企画立案、発表を通じて学びを深めていきます。
GLPは、実践的な学びを通じて、自分らしいリーダーシップを主体的に発揮できる力を養うことを目的とした教育プログラムです。

SA(STUDENT ASSISTANT)としての経験

SAは教員と共に授業を運営し受講生の学びをサポートする役割を担っています。立教のリーダーシッププログラムの特徴は、**「自分らしいリーダーシップ」**を大切にしていることです。リーダーシップの形は一つではなく、自分に合った関わり方を見つけながら挑戦できる環境があると感じています。
私は**授業運営を3回経験**しました。もともと人前で話すことが得意ではなく、**最初は前に立つだけでも緊張していました。しかし、受講生が真剣に話を聞いてくれたり、反応を返してくれたりすることが励みになり、少しずつ運営に取り組めるようになりました。**
また、**授業を通して受講生の学びや成長を近くで見ることができたのも、この活動のやりがい**の一つでした。自分自身も運営側として関わる中で、多くのことを学び、成長する機会になったと感じています。





高校生から興味のあったゼミナールで学ぶ

立教大学を志望した理由の一つは、権安里先生のもとで学びたいと考えたことでした。**もともと空間と行動について興味をもっていました！**
企業と行政、大学が連携するような産官学連携の取り組みも扱いながら、人との関係性やつながりの生まれ方について考えています。
ゼミには熱意のある学生が多く、企画を先生と一緒に進めたり、メンバー同士で連携しながら取り組んだりしています。**私自身もゼミ長として関わり、全体の動きを見ながら活動を進めています。**
ずっと入りたいと思っていたゼミで、自分の興味のある分野について学びながら、仲間と一緒に活動できていることは大きな経験になっています。

受験生に、ひとこと！

立教大学ではさまざまな挑戦の機会があります。入学前には、大学でのプログラムやサークルについて調べる方も多いと思いますし、「自分にできるのだろうか」と不安に感じる方もいるかもしれません（私自身もそうでした）。
しかし、**立教大学には学生の挑戦を応援し、見守ってくれる人や環境が整っています。**そうした環境の中で、安心して新しいことに飛び込み、さまざまな経験に挑戦してほしいと思います。
受験勉強、頑張ってください！！

学生生活編

新座キャンパス

＃ゼミ全力　＃地方創生　＃ボランティア



観光学部
交流文化学科　4年
埼玉県出身

りこ

もともと「いろいろなことに挑戦してみたい！」という思いがあり、**「観光」だけではなく幅広く学べる環境に魅力を感じたため**立教大学に入学。
大学入学後はゼミを中心に国内外で多様な実践経験を積んできた。
学内外の活動を通して、やりたいことに挑戦しながら学びを広げられる環境であることを実感している。

地方創生ゼミでの活動

ゼミでは、**埼玉県横瀬町**での地域活性化に取り組んでいます。
「日本一歩きやすいまち」という特徴を活かしながら、ウォーキングイベントの企画・運営を行い、地域の魅力を発信する取り組みを進めてきました。
また、地域の名産品であるいちごなどを活用した出店企画にも関わり、**既存の地域の取り組みと、学生が新しく考えた企画の両方を組み合わせながら活動しています。**
百貨店でのフードフェス出店にも携わりました。どのように伝えれば来場者に分かりやすく受け取ってもらえるかを考えながら当日の運営まで関わりました。
また、利益の面も踏まえながら企画を組み立てていく必要があり、単なる販売ではなく、どうすれば成果につながるかを考え続ける点にやりがいがありました。

海外活動での大変さ！？

ゼミではマレーシアやカンボジアでの支援活動、ウミガメ保護ボランティアなど様々な海外活動の機会があります。私は、**マレーシア**での海外研修に参加しました。
活動の中では、衛生面や交通面、食文化の違いなど、**日本との環境の差に直面する場面が多くありました。**特にマレーシアでは、市場で食べ物がそのまま置かれているような環境に驚きました。現地で提供される食事についても内容が分からないまま口にすることがありました。**過酷だなと思う瞬間もありましたが、多様な文化や価値観に触れる貴重な経験となりました。**



ボランティア活動の記録

大学4年間で、**東京マラソンやまつりのボランティア、留学生のサポートなど**課外活動に取り組んできました。**の活動においても多くの人と素敵な関わりを持つことができて非常に印象に残っています！**
その中でも**ホームカミングデーの運営スタッフ**として、2年連続で参加した経験が特に印象に残っています。卒業生や同世代の学生と交流する機会があり、特に第一食堂のカレーを再現したレトルトカレーの販売では、**卒業生の方々と直接話す機会も多く、有意義な経験となりました。私が参加した課外活動の中でも楽しかった思い出です！**
他にも農業体験や豊島区の地域課題を解決するワークショップなどが学生が主体的に参加できるプログラムが充実しています！



私の原動力は〇〇です！

私の原動力はずばり、**チャレンジ精神**です！もともといろいろなことにチャレンジすることが好きでした。観光学部で学んでいくうちに街づくりに興味を持つようになりました。**同時にゼミで自分で何かをするということにやりがいを感じるようになりました。**
高校時代はコロナ禍真っ只中だったので大学に入学してからは**「いろいろなことに挑戦しよう！」という気持ちで大学生活を送っています。**

立教大学、そして新座キャンパスのいいところ聞きました！

新座キャンパスの良さは、**落ち着いた環境の中で学べるところ**だと思います。主な建物同士が屋根でつながっていて移動もしやすく、**日常的に過ごしやすいキャンパスだと感じています。**また、チャペルがとても綺麗で立教大学らしい雰囲気を感じることができます。学園祭では地域の方々によるフリーマーケットが開かれるなど**地域とのつながりを感じることができるところも新座キャンパスの魅力だと感じています。**
立教大学全体の良さとしては、**やりたいことに挑戦できる環境があることです。**自分の興味や関心を出発点にして、ゼミや課外活動などさまざまな形で実際に行動に移すことができる点に魅力を感じています。**興味がはっきりしていない段階でも、経験を通して見つけていける環境があるのが特徴だと思います。**



受験生に、ひとこと！

立教大学は自分がしたいことが見つかる場所、そして挑戦できる環境！本当におすすめです！
受験勉強をしている中では心が疲れてしまうことがあると思います。自分がこれをやっていると落ち着くな、気持ちが安らぐなということを見つけて心身の調子を崩さず取り組んでほしいと思います。
やりたいことが明確に決まっていなくても大学生活の中で少しずつ見つけていけると思います。皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

\最後まで読んでいただきありがとうございます/
この冊子を作成している、私たち学生チーフのSNS
アカウントです！
受験生の皆さまに向けて情報を発信していますので、
ぜひフォローしてください♡

@rikkyo_oc

@rikkyo_oc



2026
RIKKYO UNIVERSITY
OPEN CAMPUS